

令和7年度
毎日の生活についてのアンケート調査
(ヤングケアラー調査)
報告書

令和8年5月

川越市 こども未来部

I 調査概要

調査目的・調査対象・調査方法・調査期間……………	1
--------------------------	---

II 調査結果

1 調査結果(単純集計)

① あなたの学年を教えてください……………	2
② あなたと一緒に住んでいるのはだれですか……………	2
③ ふだんの体調について教えてください……………	3
④ ふだんの学校生活であてはまるものはありますか……………	3
⑤ 今、悩んだり、困ったりしていることはありますか……………	4
⑥ 悩みや困り事があったときに、相談に乗ってくれる人はいますか……………	5
⑦ 家族の中にお世話をしている人はいますか……………	5
⑧ あなたはだれのお世話をしていますか……………	5
⑨ お世話を必要としている人について教えてください……………	6
⑩ あなたはどのようなお世話をしていますか……………	7
⑪ あなたは誰と一緒に家事やお世話をしていますか……………	8
⑫ あなたはどのくらい家事やお世話をしていますか……………	9
⑬ 1日のうち、家事やお世話の時間はどのくらいですか……………	9
⑭ 家事やお世話をしていることで、次の経験をしたことはありますか……………	10
⑮ 家事やお世話をして「つらい」と感じることはありますか……………	11
⑯ お世話をしている家族のことや、お世話の悩みについて相談したことはありますか……………	12
⑰ 誰に相談しましたか……………	13
⑱ 相談していない理由を教えてください……………	14
⑲ 学校や、周りの大人にしてもらいたいことはありますか……………	15
⑳ どのような方法で相談したいですか……………	16
㉑ 自分が「ヤングケアラー」にあてはまると感じますか……………	16
㉒ 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか……………	16

2 調査結果(クロス集計)

① ヤングケアラーの自己認識(あてはまる・あてはまらない・わからない)×ふだんの体調……………	17
② ヤングケアラーの自己認識(あてはまる・あてはまらない・わからない)×家族でお世話している人の有無……………	17

③ ヤングケアラーの自己認識(あてはまる・あてはまらない・わからない)×お世話 の頻度……………	18
④ ヤングケアラーの自己認識(あてはまる・あてはまらない・わからない)×お世話 の時間(平日)……………	18
⑤ ヤングケアラーの自己認識(あてはまる・あてはまらない・わからない)×お世話 をしていて「つらい」と感じる事……………	19
⑥ 家族の世話の有無×「ヤングケアラー」という言葉の認知度……………	19
⑦ 家族の世話の有無×「ヤングケアラー」という言葉の認知度……………	20
⑧ お世話をしている人の有無(いる・いない)×ふだんの学校生活であてはまるもの…	20

Ⅲ 調査結果を踏まえて(考察等)

1 ヤングケアラーの可能性のあるこどもについて……………	21
2 こども自身の認識について……………	21
3 希望する相談方法について……………	22
4 支援が必要と考えられるこどもへの対応について……………	22
5 今後について……………	23

Ⅳ 【参考】調査票

小学5年生・6年生対象……………	24
中学生対象……………	32

I 調査概要

1 調査目的

令和6年6月に施行された、子ども・若者育成支援推進法の改正によって、自治体における各種支援対象としてヤングケアラーが明記されるとともに、自治体において任意の記名式等個人を把握することが可能な方法により、少なくとも年に1回の調査の実施が求められることとなりました。

本市としても、表面化しづらいヤングケアラーの実態を把握することに加え、ヤングケアラーであるこども自身に気づきを与えられるような効果も期待し、本調査を実施しました。

また、本調査において任意の記名式としたことで、困りごとを抱えたこどもを個別に把握し、支援につなげることも目的としています。

2 調査対象

- ・市内の公立小学校32校の5年生・6年生の全員（5,554人）
- ・市内の公私立中学校24校の生徒全員（8,929人）

3 調査方法

学校から貸し出されている各自のタブレット端末や、スマートフォン等により、WEBアンケートを任意の記名方式で行いました。

4 調査期間

令和7年12月15日～令和8年1月18日

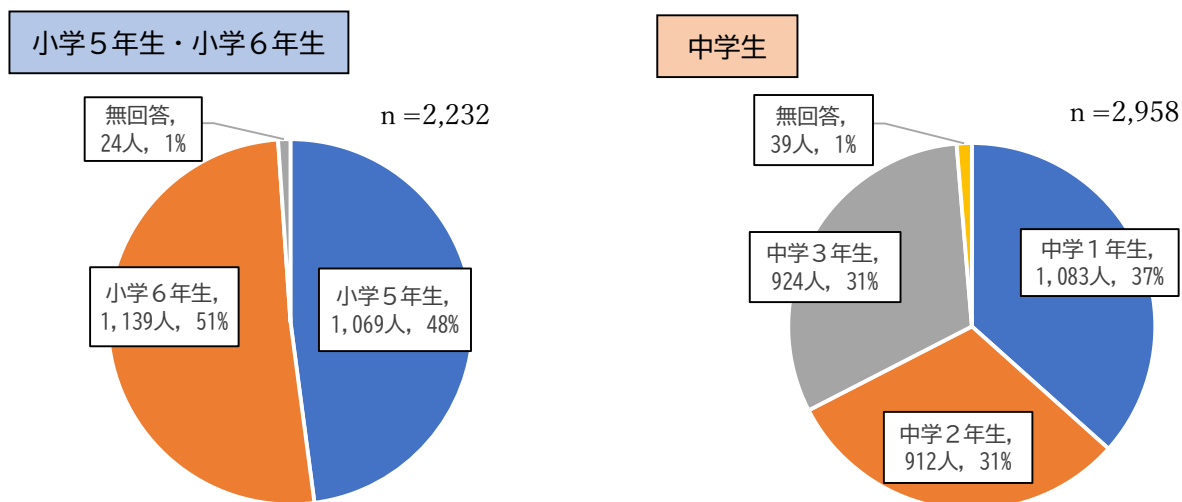
5 回答者数・回答率

調査対象	対象者数（人）	回答者数（人）	回答率（％）
小学校5年生～6年生	5,554	2,232	40.2
中学校1年生～3年生	8,929	2,958	33.1

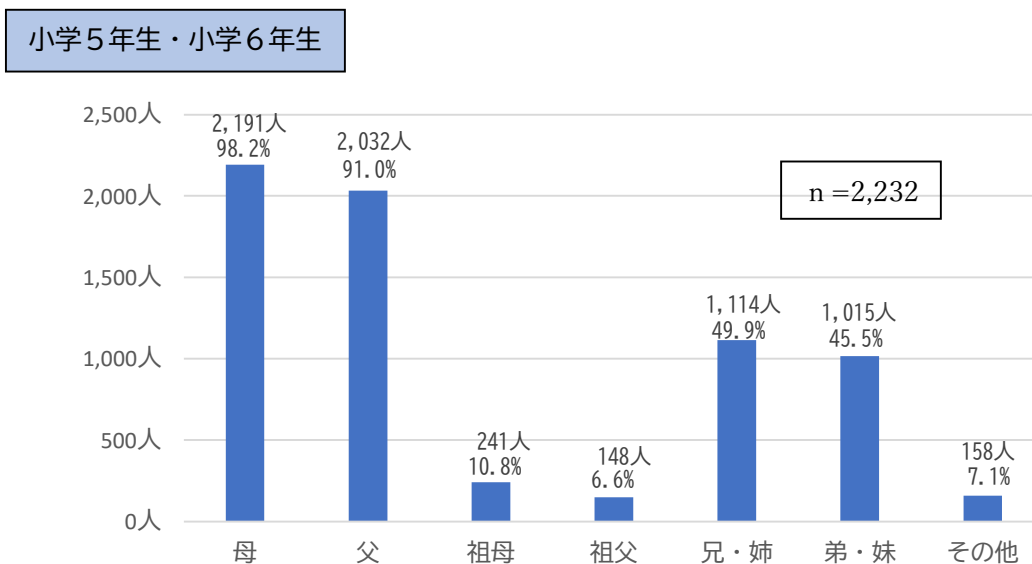
Ⅱ 調査結果

1 調査結果（単純集計）

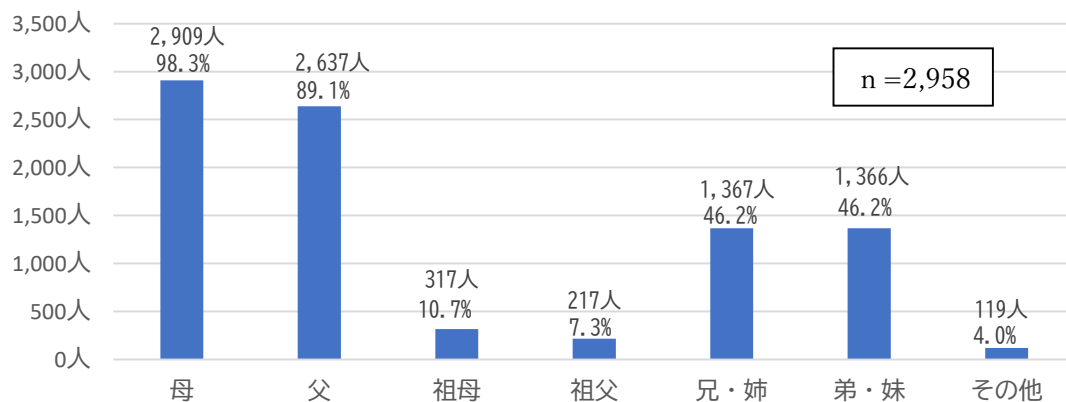
① あなたの学年を教えてください。



② あなたと一緒に住んでいるのはだれですか。【複数回答可】

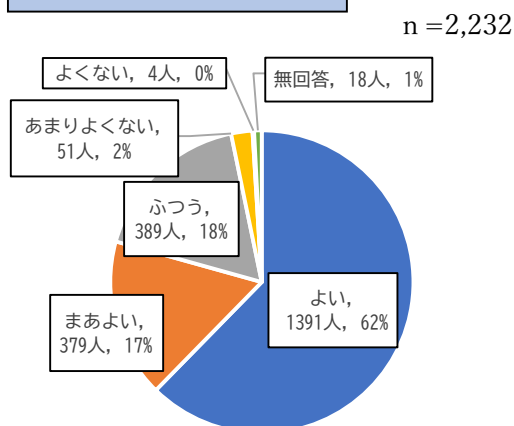


中学生

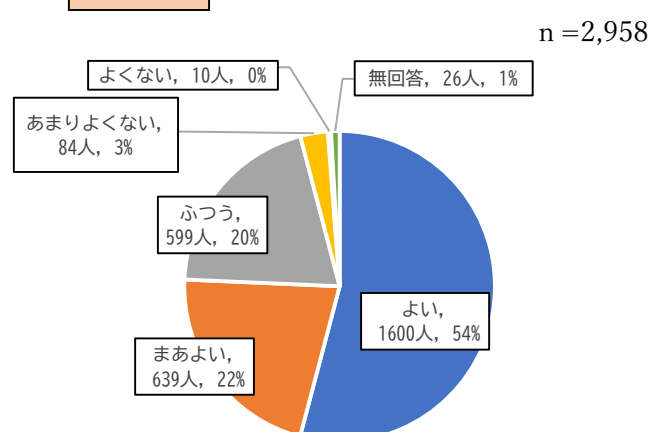


③ ふだんの体調について教えてください

小学5年生・小学6年生

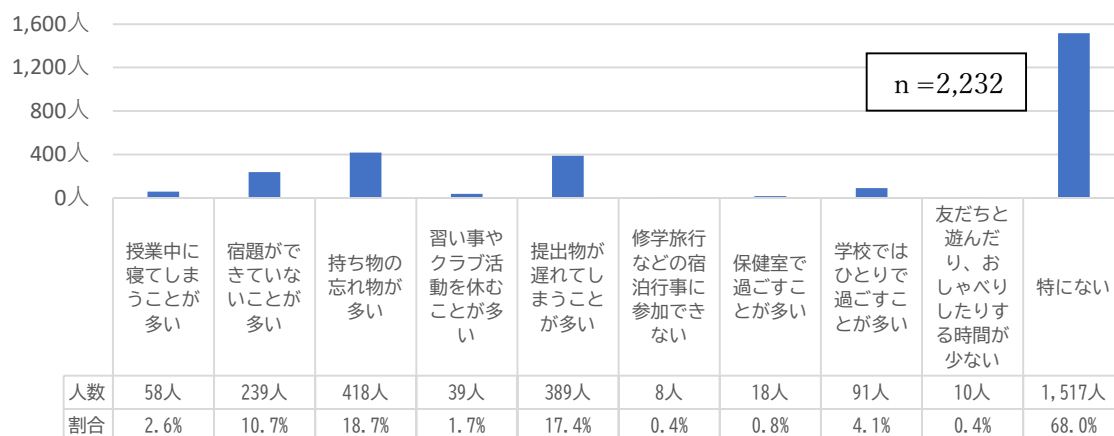


中学生

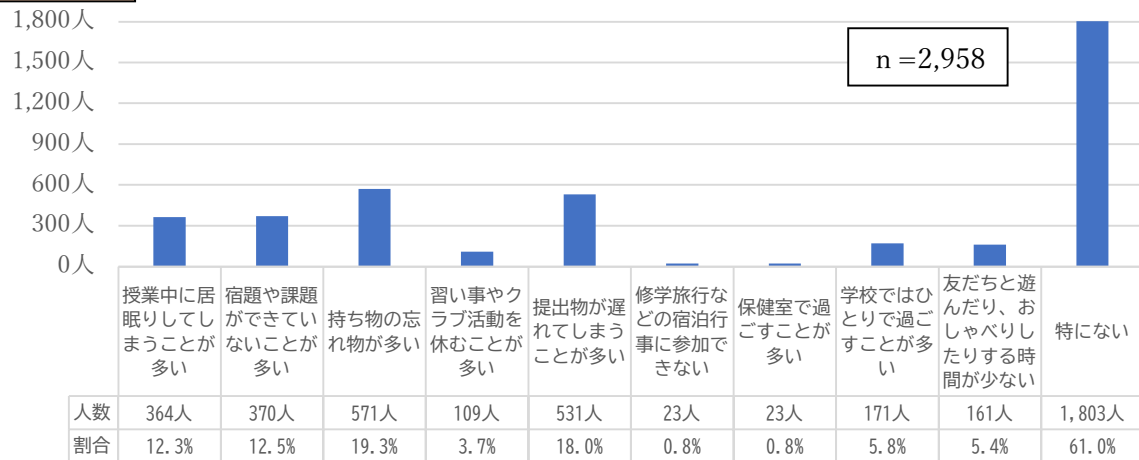


④ ふだんの学校生活であてはまるものはありますか。【複数回答可】

小学5年生・小学6年生

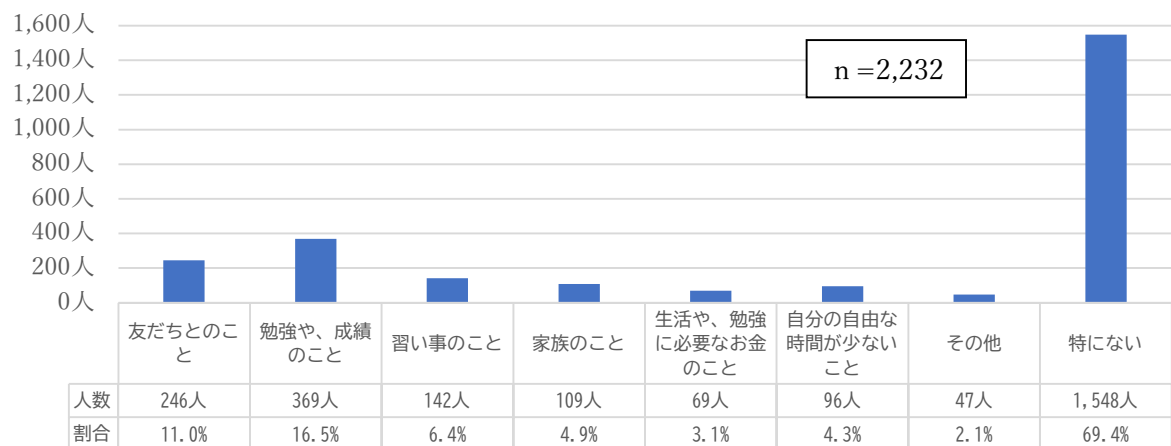


中学生

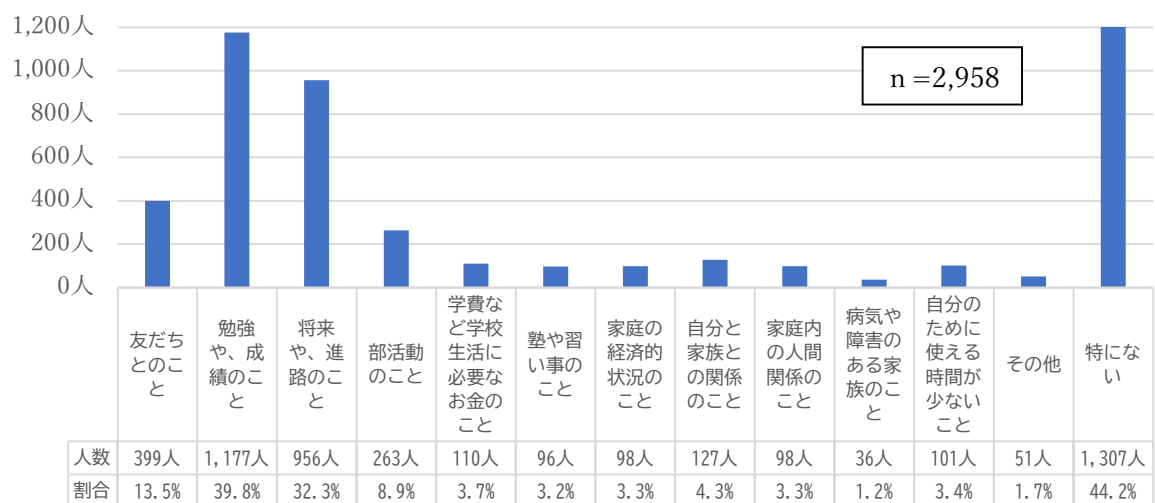


⑤ 今、悩んだり、困ったりしていることはありますか。【複数回答可】

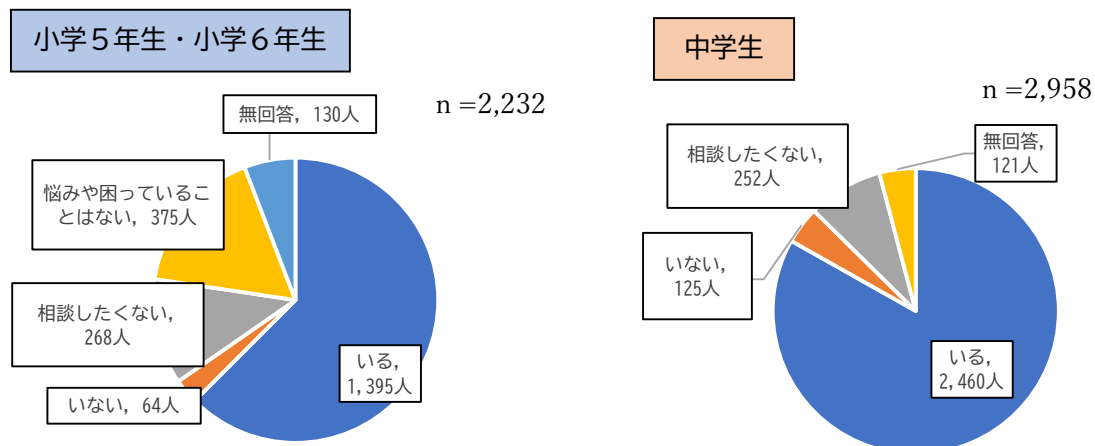
小学5年生・小学6年生



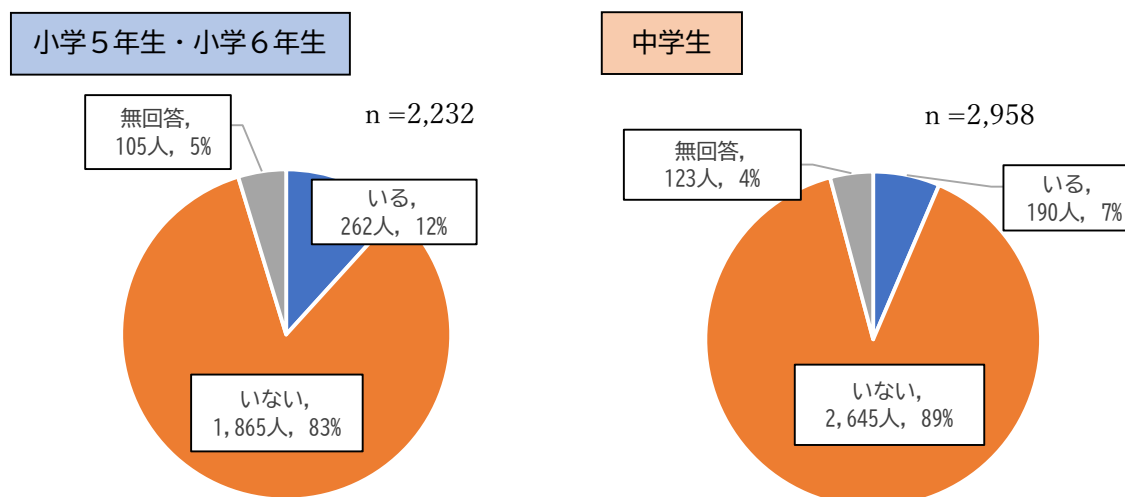
中学生



⑥ 悩みや困り事があったときに、相談に乗ってくれる人はいますか。

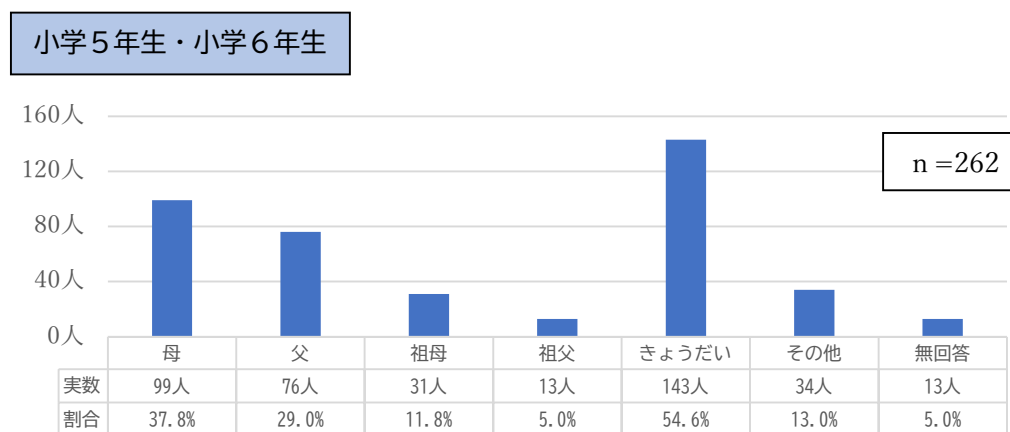


⑦ 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。

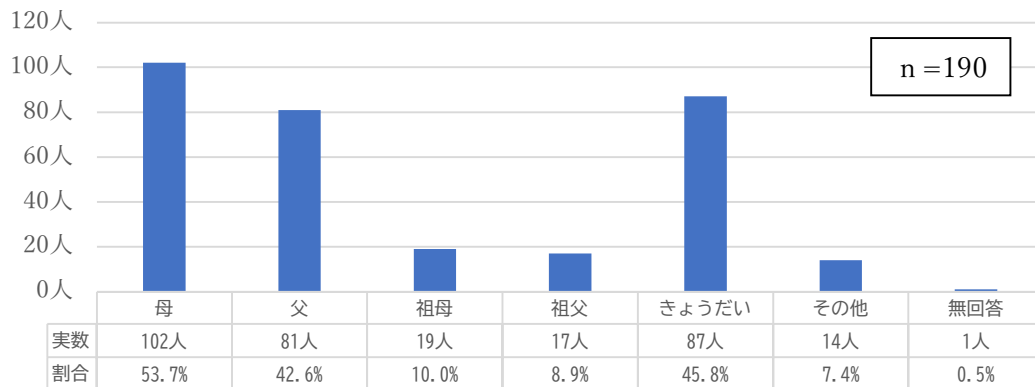


※ 以下の設問より、⑦において「いる」と回答した人数を母数（n）としています。

⑧ あなたはだれのお世話をしていますか。【複数回答可】

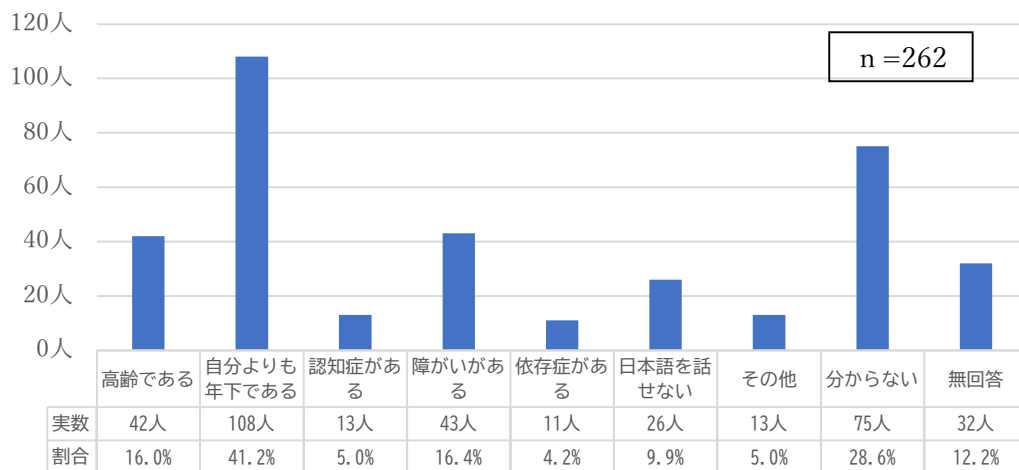


中学生

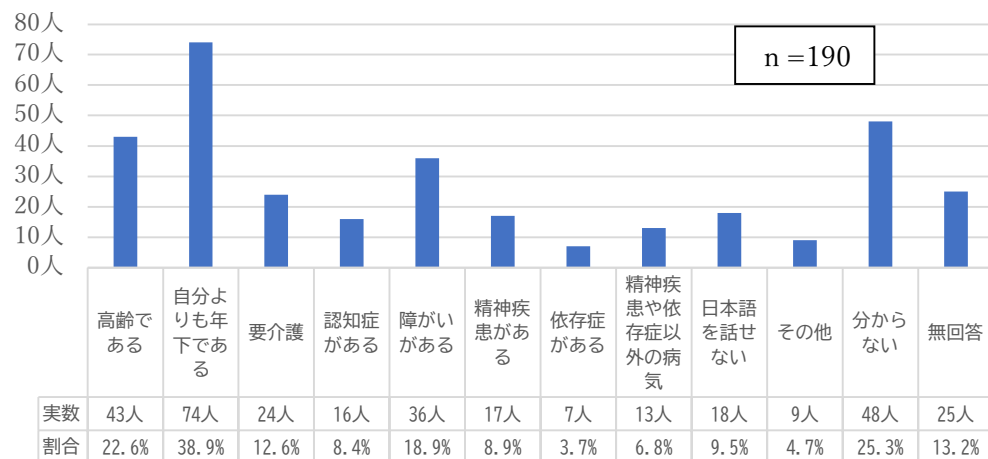


⑨ お世話を必要としている人について教えてください。【複数回答可】

小学5年生・小学6年生

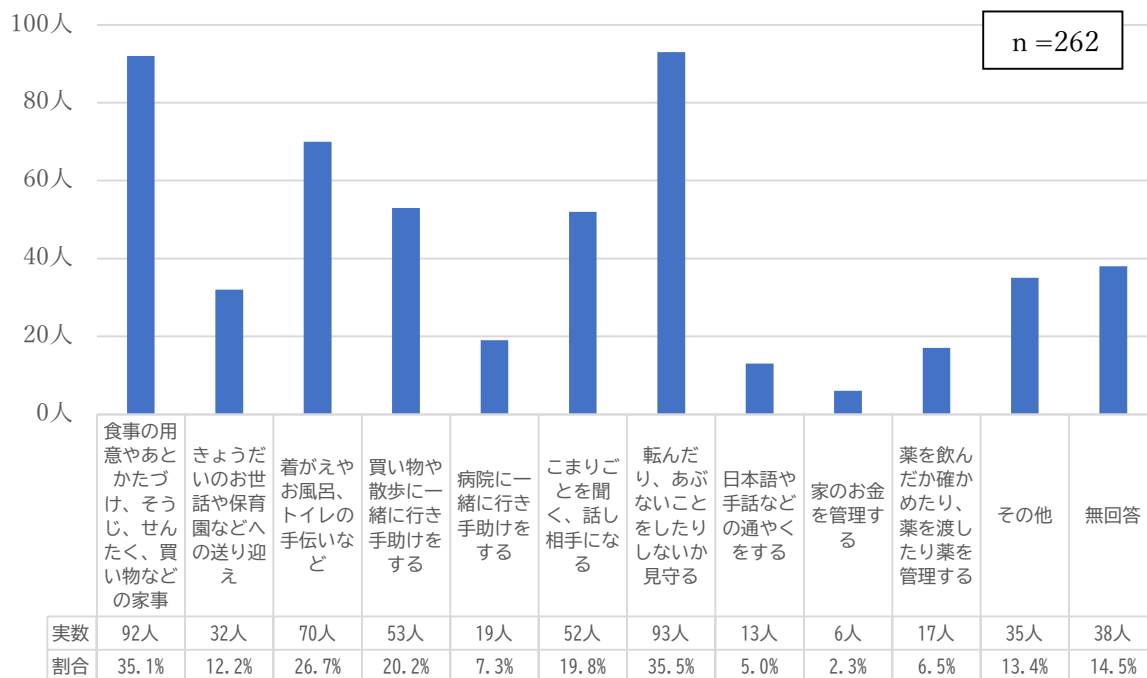


中学生

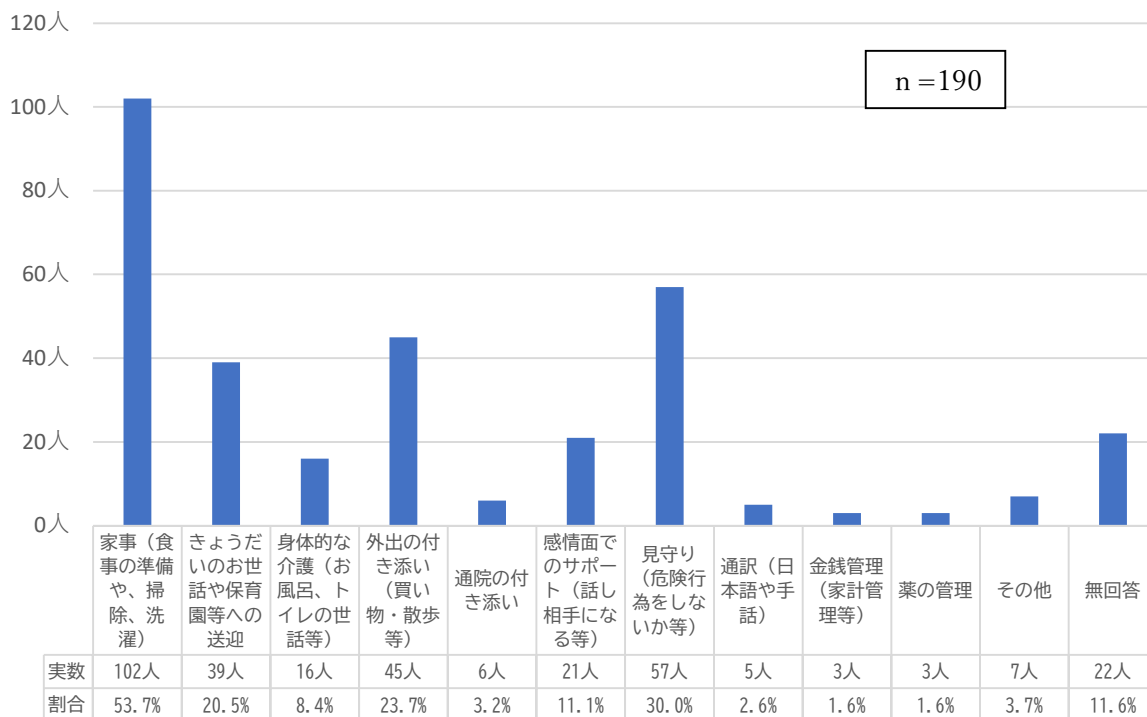


⑩ あなたはどのようなお世話をしていますか。【複数回答可】

小学5年生・小学6年生

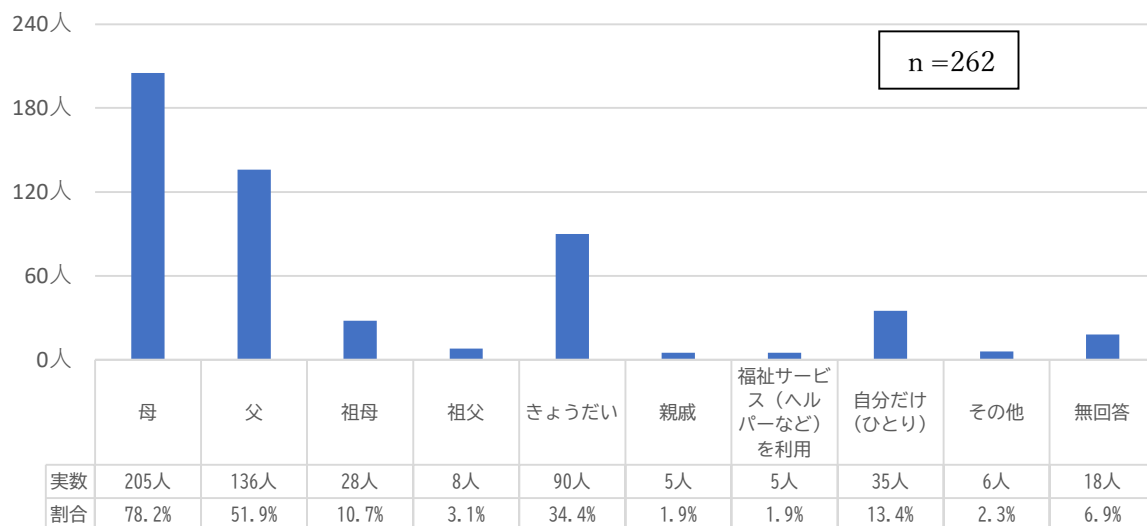


中学生

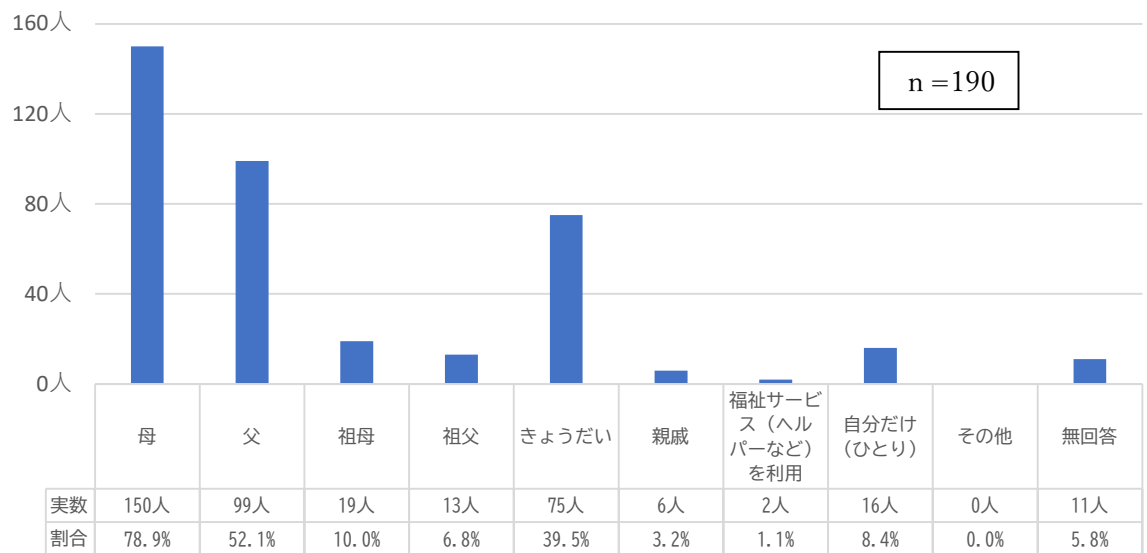


⑪ あなたは誰と一緒に家事やお世話をしていますか。【複数回答可】

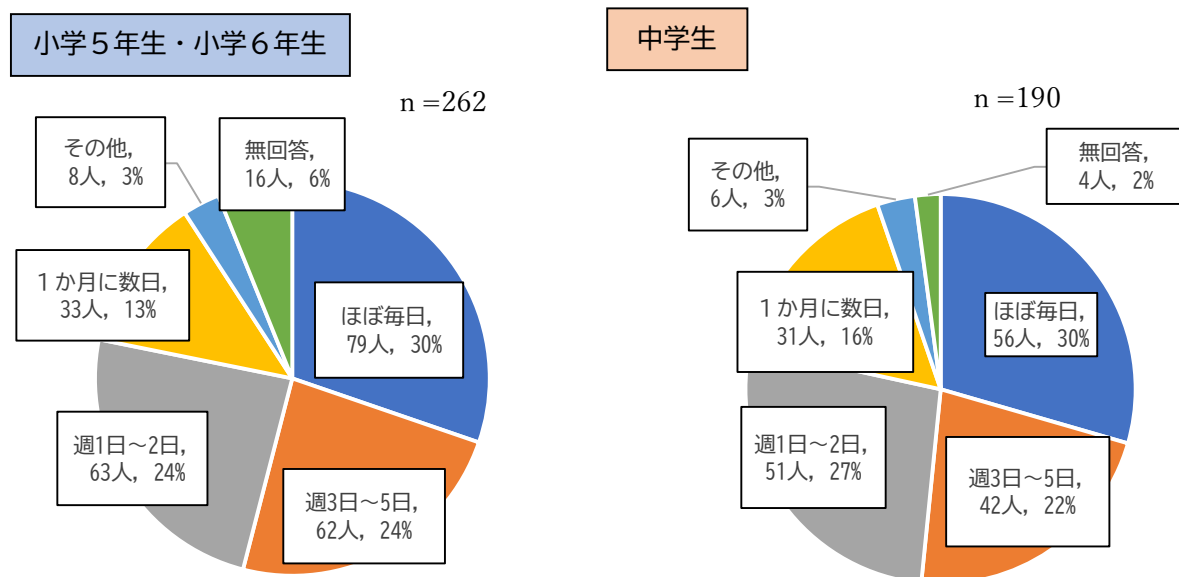
小学5年生・小学6年生



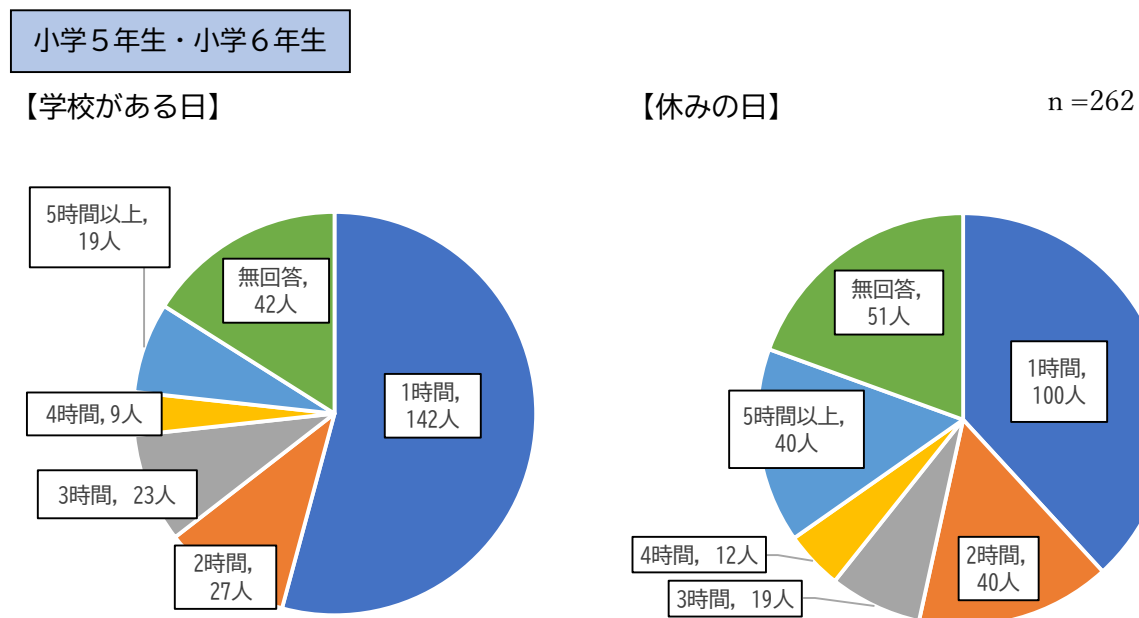
中学生



⑫ あなたはどのくらい家事やお世話をしていますか。



⑬ 1日のうち、家事やお世話の時間はどのくらいですか。

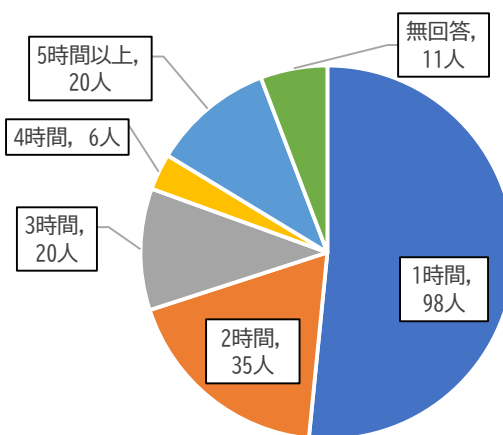
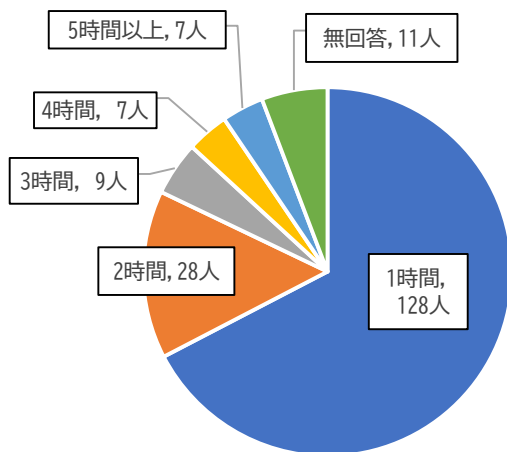


中学生

n = 190

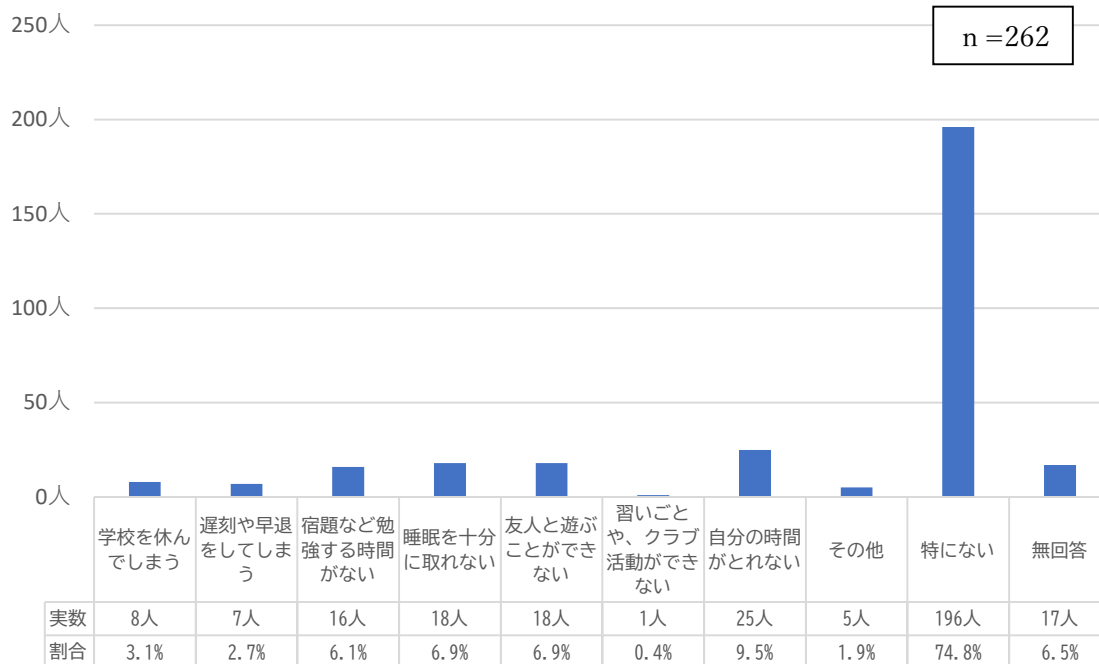
【学校がある日】

【休みの日】

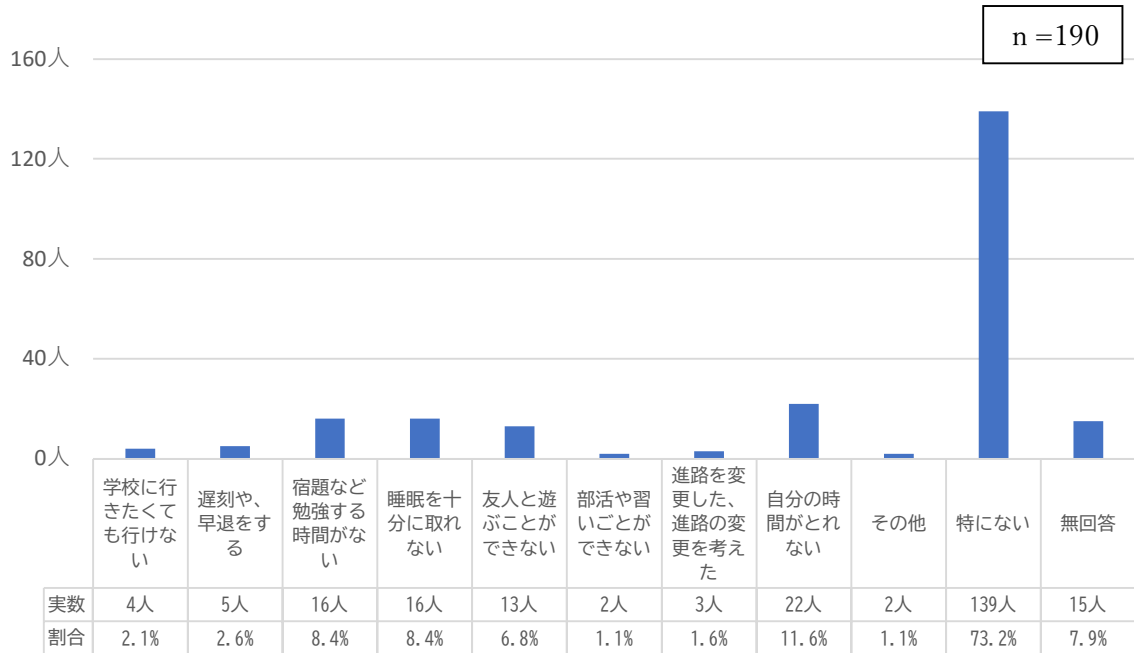


⑭ 家事やお世話をしていることで、次の経験をしたことはありますか。【複数回答可】

小学5年生・小学6年生

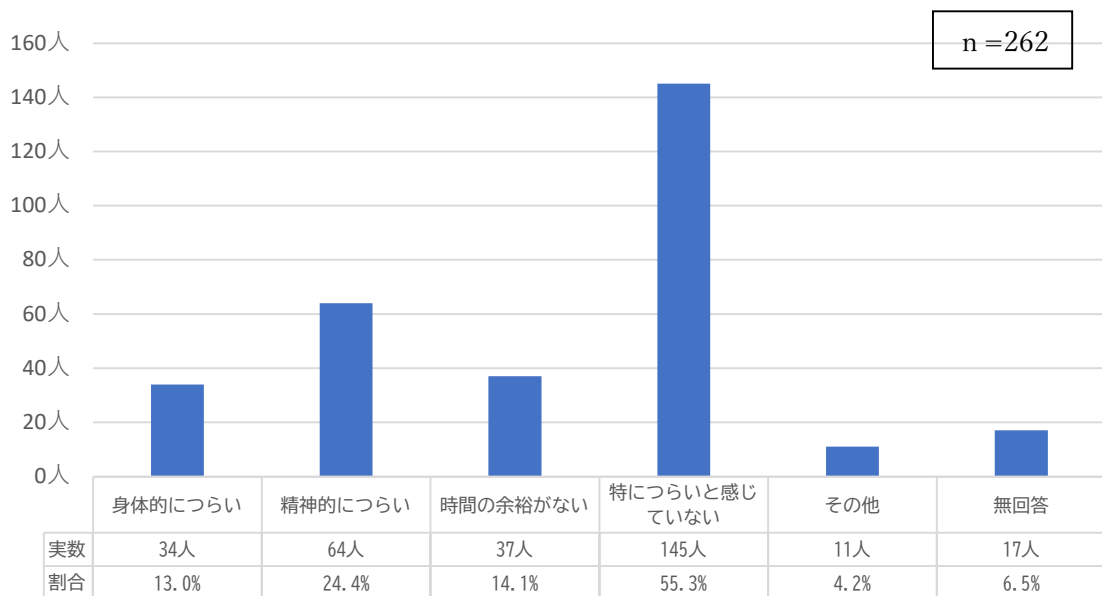


中学生

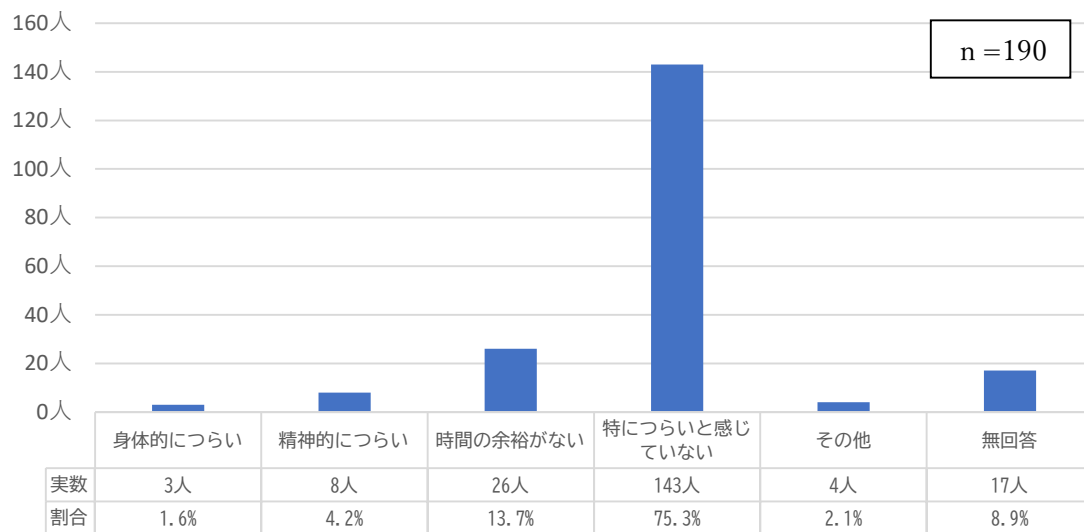


⑮ 家事やお世話をして「つらい」と感じることはありますか。【複数回答可】

小学5年生・小学6年生

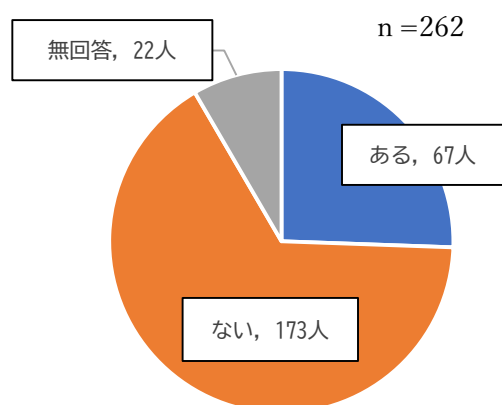


中学生

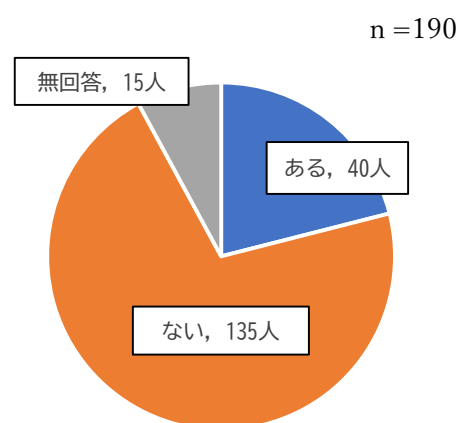


⑩ お世話をしている家族のことや、お世話の悩みについて相談したことはありますか。

小学5年生・小学6年生



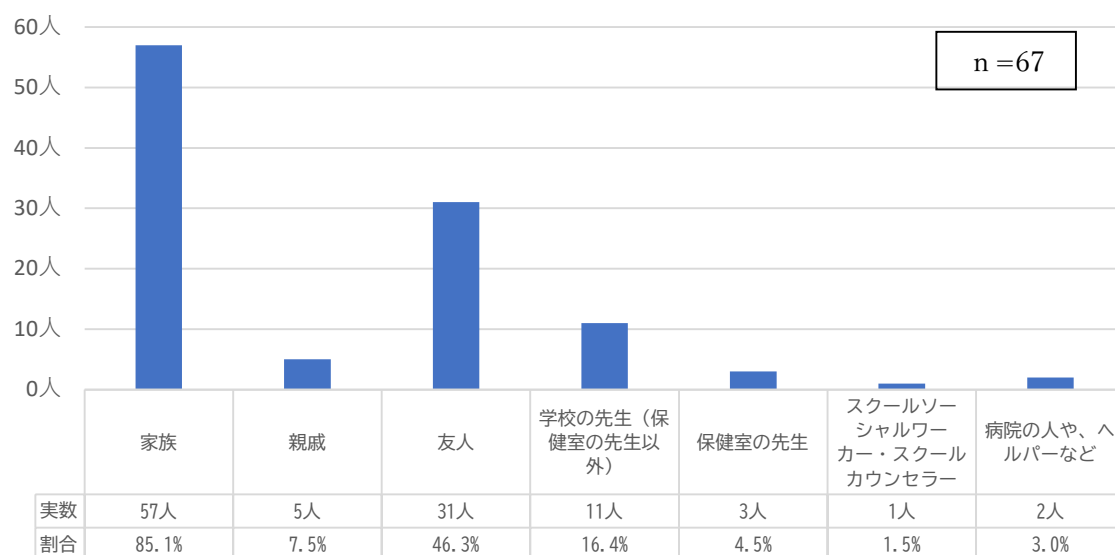
中学生



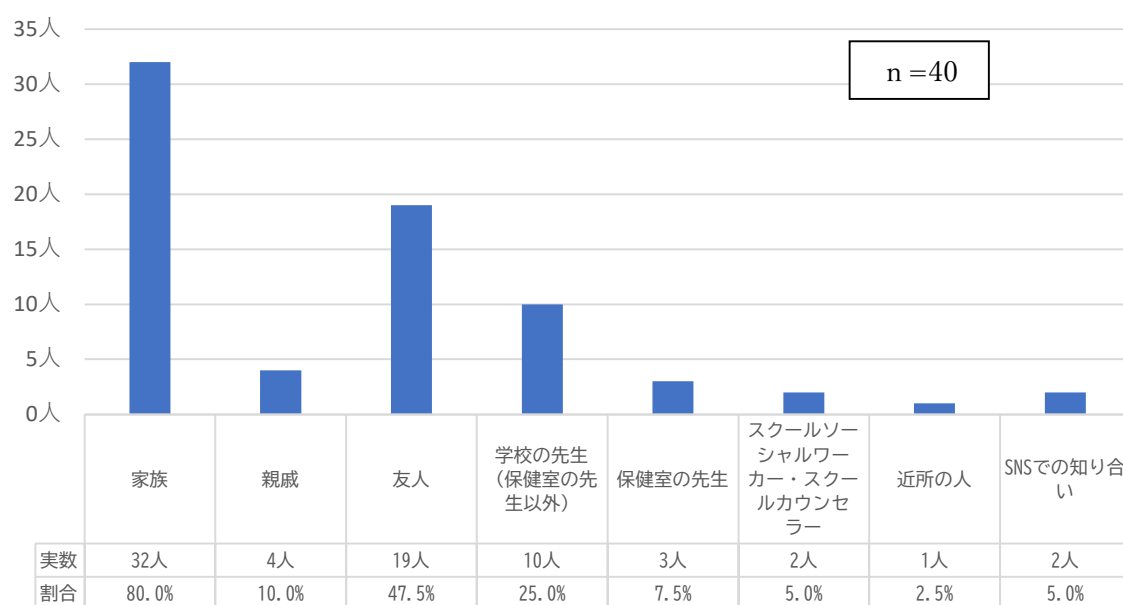
(「相談したことがある」を選択した人)

⑰ 誰に相談しましたか。【複数回答可】

小学5年生・小学6年生



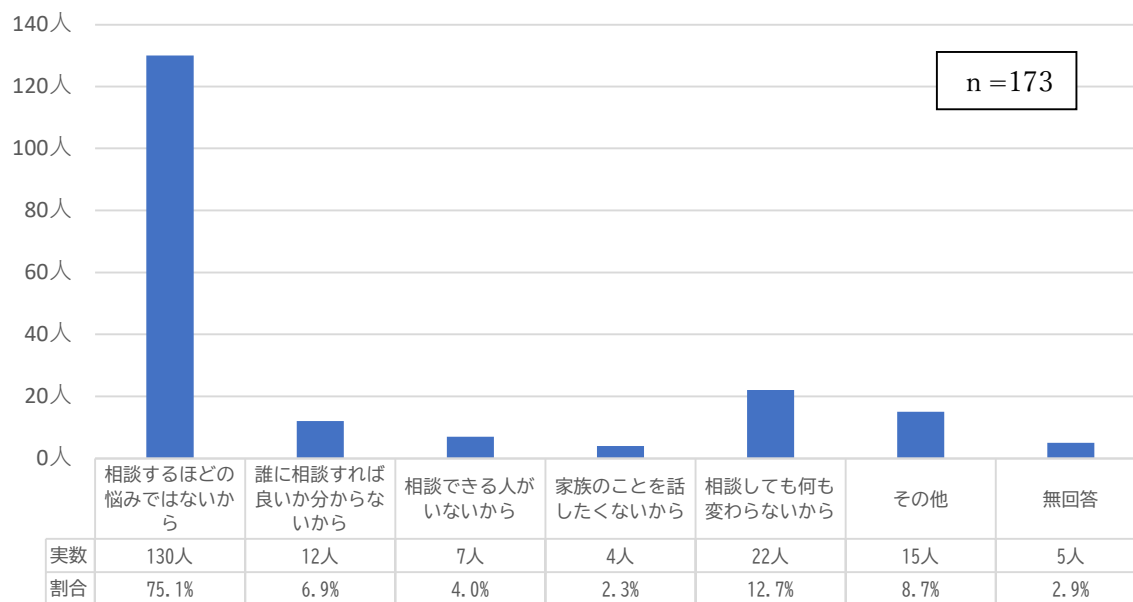
中学生



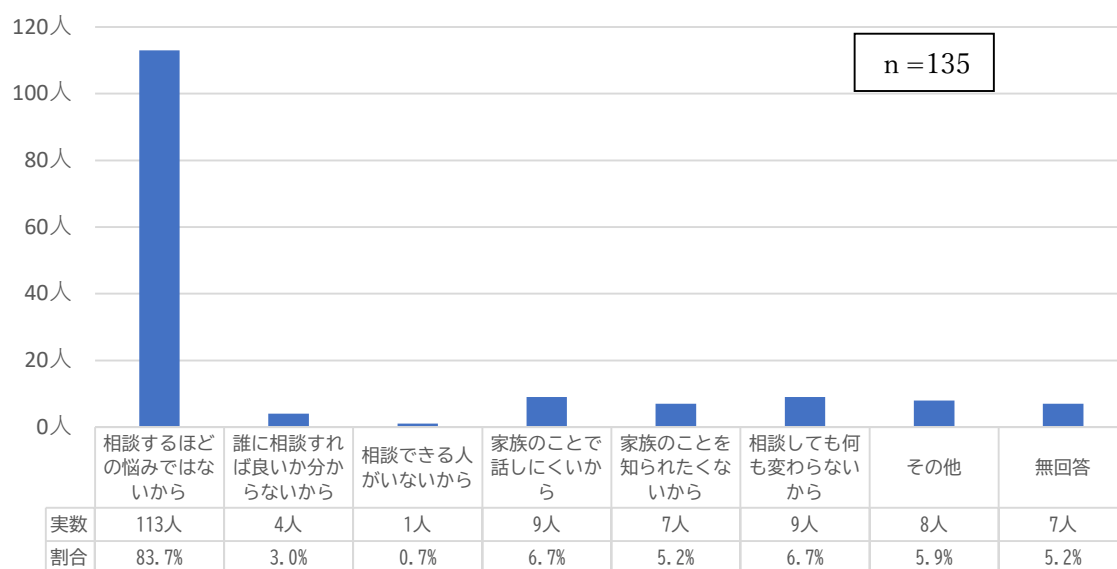
(「相談したことがない」を選択した人)

⑱ 相談していない理由を教えてください。【複数回答可】

小学5年生・小学6年生

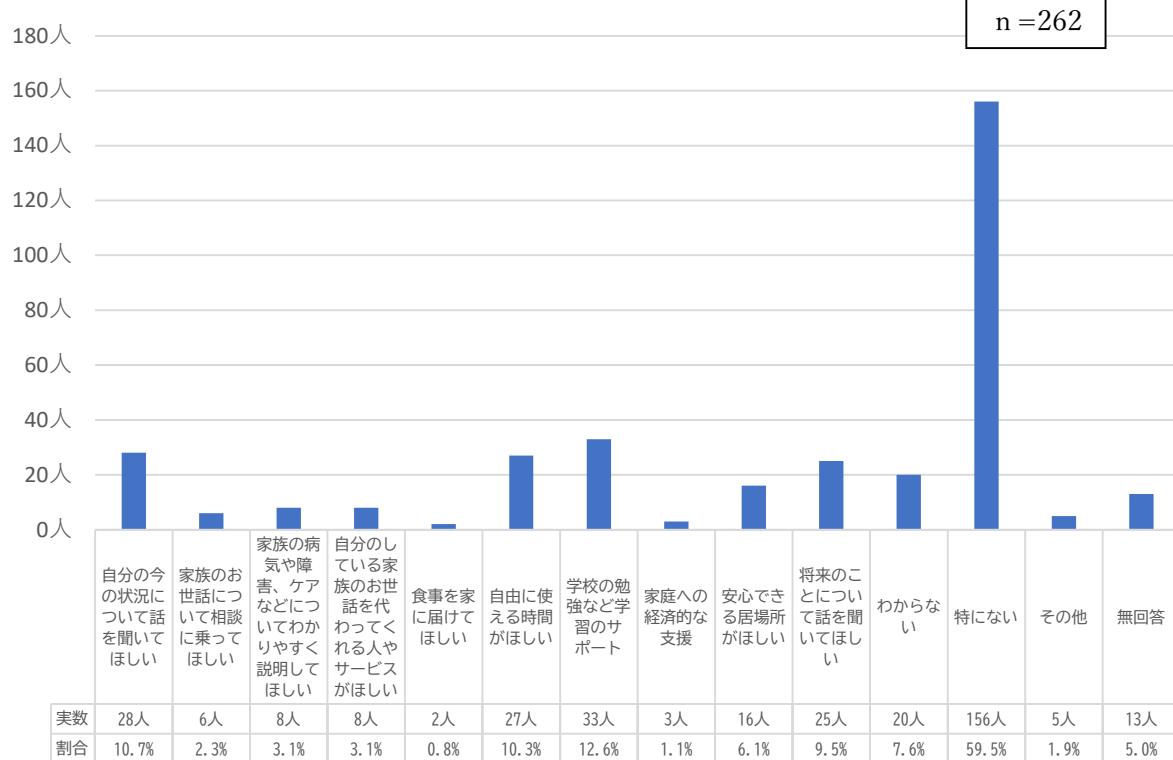


中学生

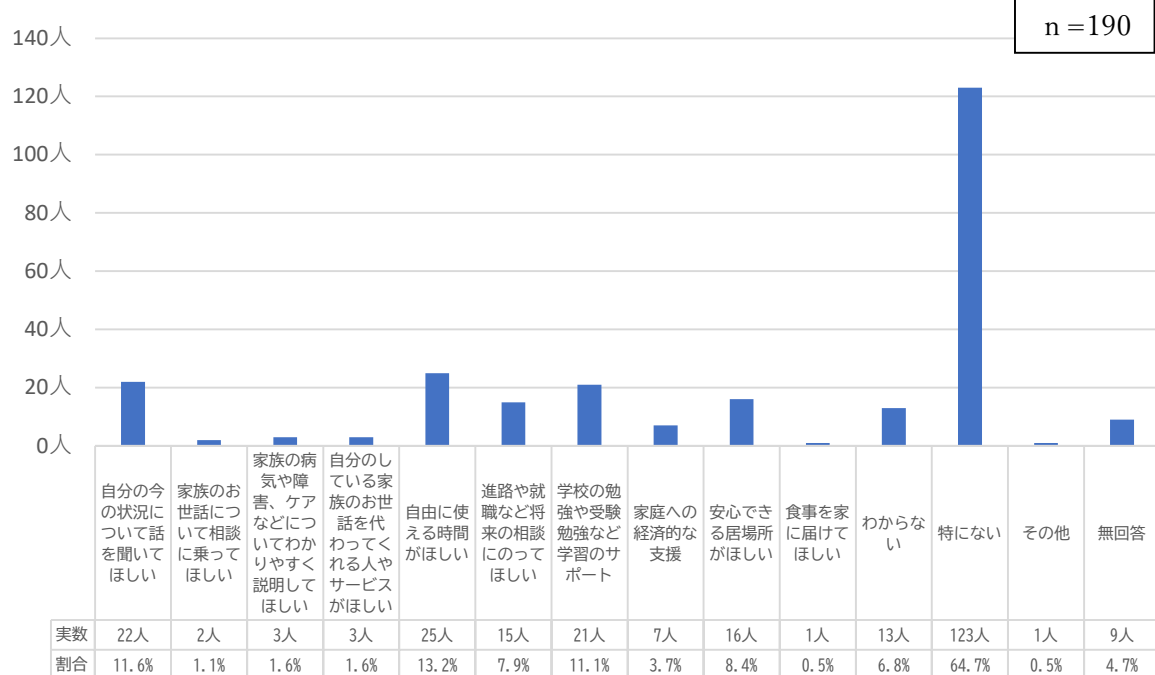


⑬ 学校や、周りの大人にしてもらいたいことはありますか。【複数回答可】

小学5年生・小学6年生



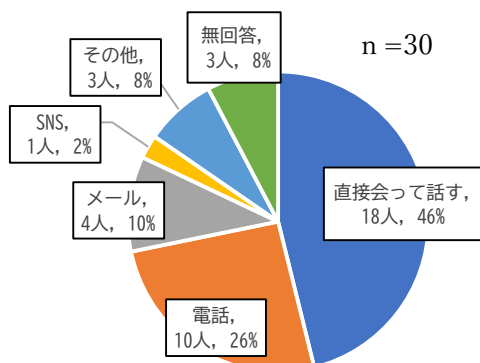
中学生



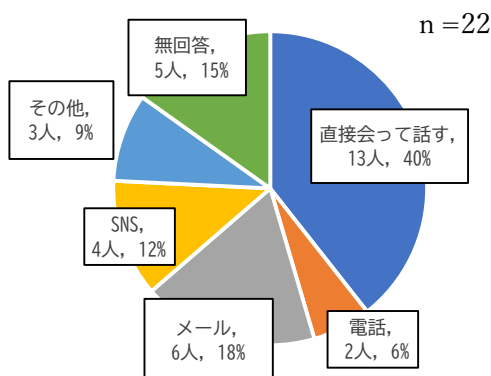
(「自分のことについて話を聞いてほしい」「家族のお世話について話を聞いてほしい」を選んだ人)

⑩ どのような方法で相談したいですか。【複数回答可】

小学5年生・小学6年生

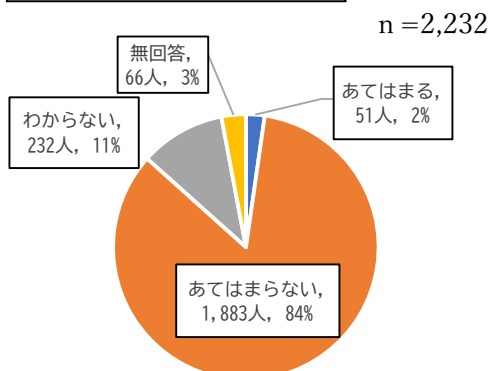


中学生

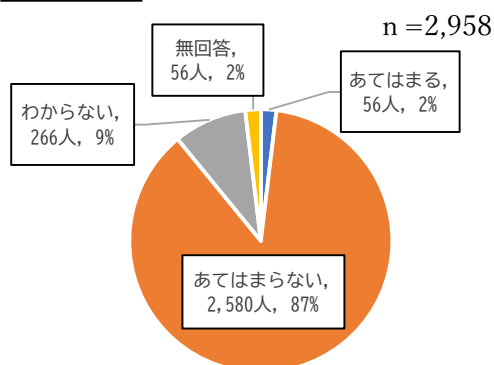


⑪ 自分が「ヤングケアラー」にあてはまると感じますか。

小学5年生・小学6年生

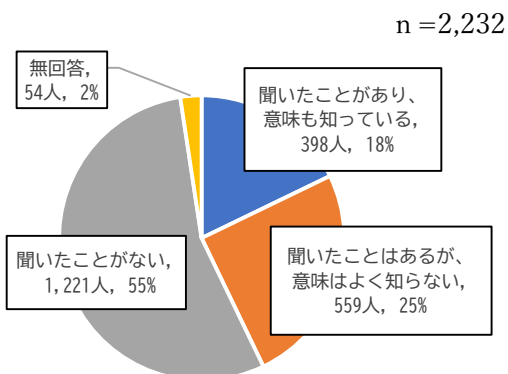


中学生

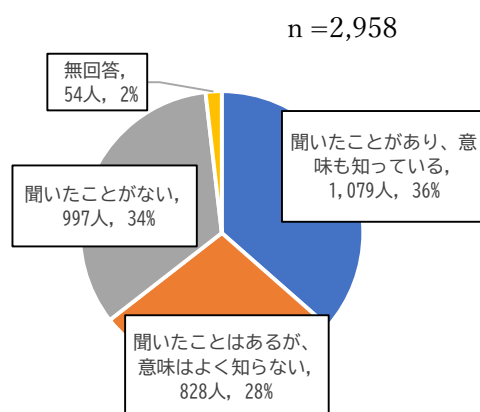


⑫ 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。

小学5年生・小学6年生

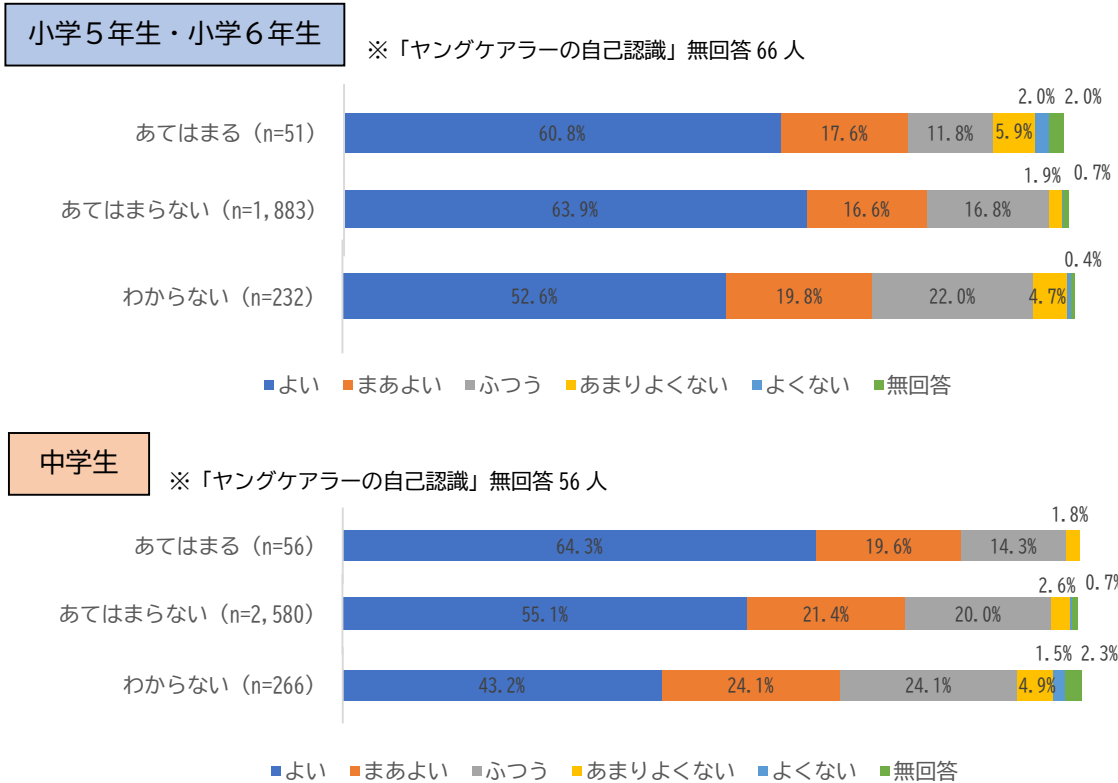


中学生



2 調査結果（クロス集計）

① ヤングケアラーの自己認識（あてはまる・あてはまらない・わからない）×ふだんの体調



② ヤングケアラーの自己認識（あてはまる・あてはまらない・わからない）×ふだんの学校生活であてはまるもの

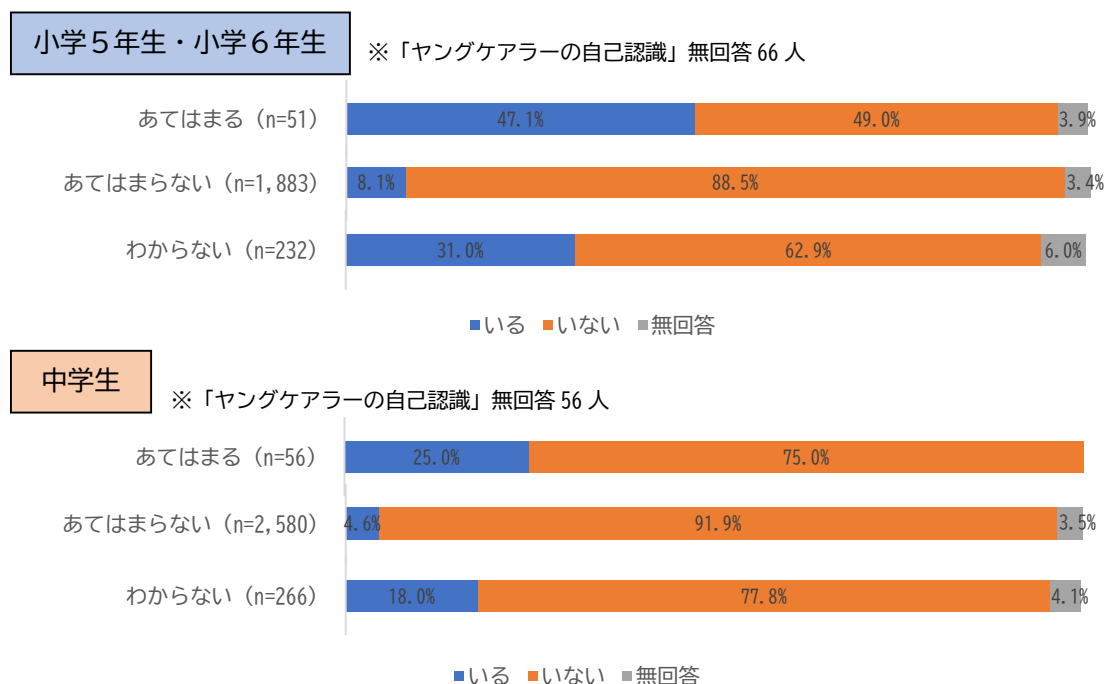
小学5年生・小学6年生 ※「ヤングケアラーの自己認識」無回答 66 人

	授業中に寝てしまうことが多い	宿題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物が多い	習い事やクラブ活動を休むことが多い	提出物が遅れてしまうことが多い	修学旅行などの宿泊行事を欠席する	保健室で過ごすことが多い	学校ではひとりで過ごすことが多い	友だちと遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	特になし
あてはまる (n=51)	5.9%	23.5%	29.4%	2.0%	25.5%	0.0%	2.0%	3.9%	3.9%	56.9%
あてはまらない (n=1,883)	2.3%	9.3%	17.0%	1.6%	15.7%	0.3%	0.7%	4.2%	3.6%	69.7%
わからない (n=232)	4.7%	18.1%	29.7%	2.2%	28.4%	1.3%	1.7%	3.4%	3.0%	58.6%

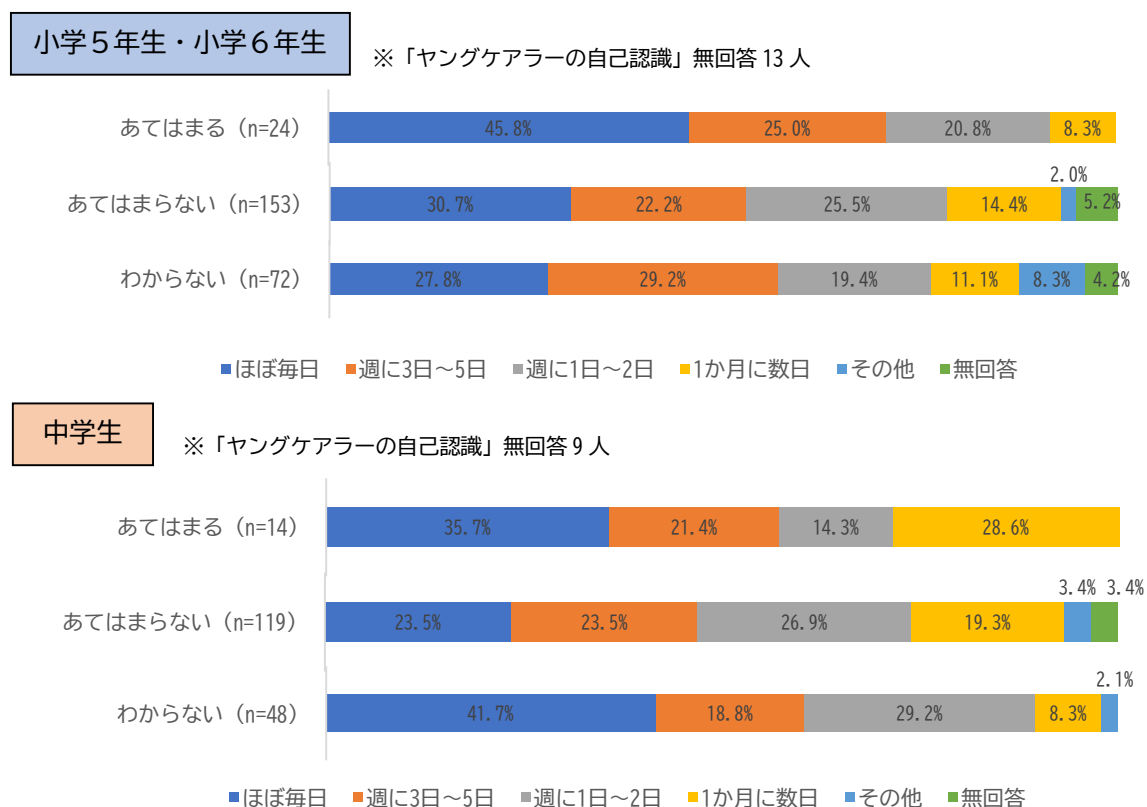
中学生 ※「ヤングケアラーの自己認識」無回答 56 人

	授業中に居眠りしてしまうことが多い	宿題や課題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物が多い	習い事やクラブ活動を休むことが多い	提出物が遅れてしまうことが多い	修学旅行などの宿泊行事を欠席する	保健室で過ごすことが多い	学校ではひとりで過ごすことが多い	友だちと遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	特になし
あてはまる (n=56)	12.5%	23.2%	25.0%	5.4%	25.0%	0.0%	1.8%	7.1%	7.1%	50.0%
あてはまらない (n=2,580)	11.6%	11.0%	17.8%	3.4%	16.6%	0.7%	0.6%	5.5%	5.3%	62.7%
わからない (n=266)	17.7%	22.9%	29.7%	5.3%	27.8%	1.1%	1.1%	6.8%	5.3%	50.0%

③ ヤングケアラーの自己認識（あてはまる・あてはまらない・わからない）×家族でお世話している人の有無



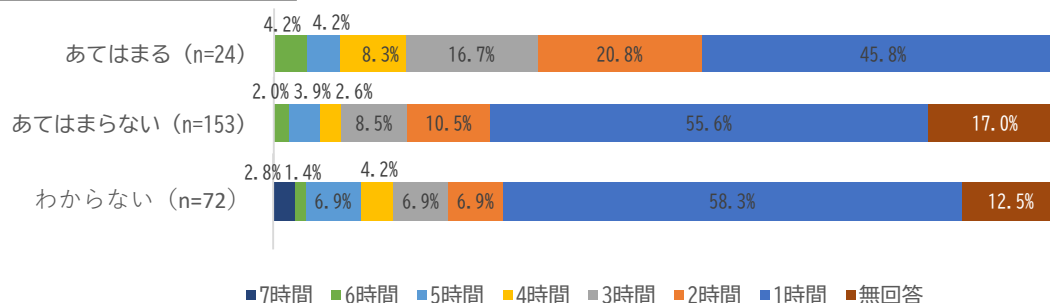
④ ヤングケアラーの自己認識（あてはまる・あてはまらない・わからない）×お世話の頻度



⑤ ヤングケアラーの自己認識（あてはまる・あてはまらない・わからない）×お世話の時間（平日）

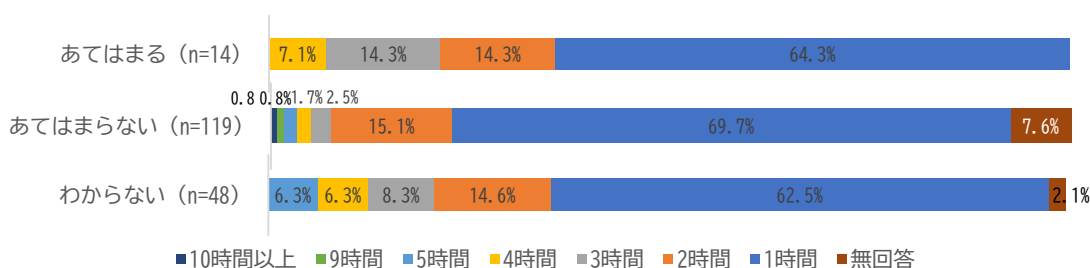
小学5年生・小学6年生

※「ヤングケアラーの自己認識」無回答13人



中学生

※「ヤングケアラーの自己認識」無回答9人



⑥ ヤングケアラーの自己認識（あてはまる・あてはまらない・わからない）×お世話をし ていて「つらい」と感じるもの

小学5年生・小学6年生

※「ヤングケアラーの自己認識」無回答13人

	体力面（寝不足等）	感情面（イライラする等）	時間の余裕がない	特につらいと思わない	無回答
あてはまる (n=24)	7人	10人	7人	10人	0人
あてはまらない (n=153)	13人	34人	19人	88人	10人
わからない (n=72)	13人	18人	11人	41人	3人

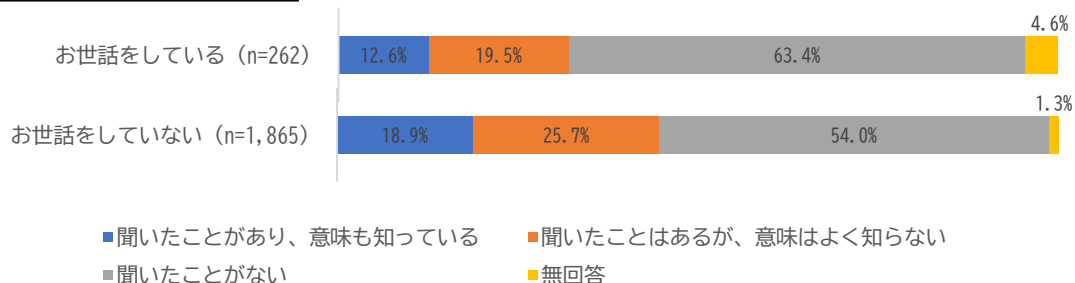
中学生

	体力面（寝不足等）	感情面（イライラする等）	時間の余裕がない	特につらいと思わない	無回答
あてはまる (n=14)	0人	1人	2人	10人	1人
あてはまらない (n=119)	0人	1人	10人	97人	13人
わからない (n=48)	2人	5人	13人	33人	0人

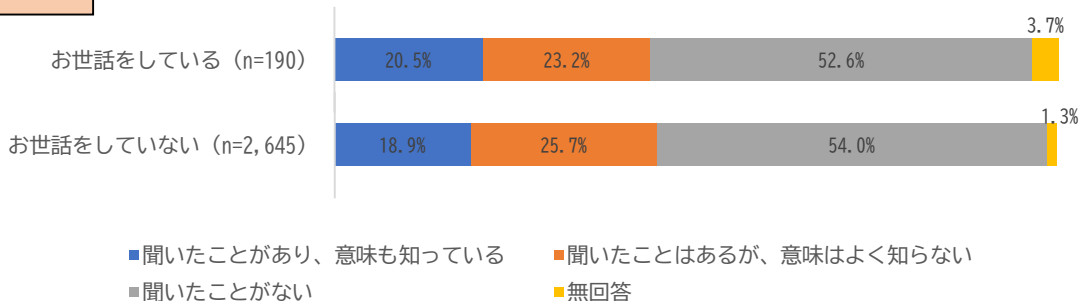
※「お世話をしっていて『つらい』と感じるもの」は複数回答のため、各回答の合計値は「n」と同数ではありません。

⑦ 家族の世話の有無×「ヤングケアラー」という言葉の認知度

小学5年生・小学6年生



中学生



⑧ お世話をしている人の有無（いる・いない）×ふだんの学校生活であてはまるもの

小学5年生・小学6年生

	授業中に寝てしまうことが多い	宿題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物が多い	習い事やクラブ活動を休むことが多い	提出物が遅れてしまうことが多い	修学旅行などの宿泊行事を欠席する	保健室で過ごすことが多い	学校ではひとりで過ごすことが多い	友だちと遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	特にな
お世話をしている (n=262)	5.0%	13.7%	25.6%	3.1%	24.8%	0.4%	1.9%	5.0%	4.6%	56.1%
お世話をしていない (n=1,865)	2.4%	10.3%	17.7%	1.6%	16.4%	0.3%	0.7%	0.7%	0.4%	69.9%

中学生

	授業中に居眠りしてしまうことが多い	宿題や課題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物が多い	習い事やクラブ活動を休むことが多い	提出物が遅れてしまうことが多い	修学旅行などの宿泊行事を欠席する	保健室で過ごすことが多い	学校ではひとりで過ごすことが多い	友だちと遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	特にな
お世話をしている (n=190)	20.5%	21.1%	28.9%	7.9%	29.5%	2.1%	2.6%	7.4%	7.9%	45.3%
お世話をしていない (n=2,645)	11.5%	11.6%	18.5%	3.4%	17.1%	0.7%	0.7%	5.7%	5.2%	62.4%

IV 調査結果を踏まえて（考察等）

1 ヤングケアラーの可能性のあることについて

⑦の「家族の中にお世話をしている人がいますか」において、「いる」と回答した小学5・6年生は 262 人（12%）、中学生は 190 人（7%）となり、また、⑫の「自分が『ヤングケアラー』にあてはまると思いますか」において、「あてはまる」と回答した小学5・6年生は 51 人（2%）、中学生は 56 人（2%）でした。

加えて、家族のお世話等をしている影響として、⑭の「家事やお世話をしていることで、次の経験をしたことはありますか。」において、「自分の時間が取れない」、「睡眠を十分に取れない」、「友人と遊ぶことができない」、「宿題など勉強する時間がない」と回答した小学5年生・6年生は、それぞれ 25 人、18 人、18 人、16 人であり、中学生は、それぞれ 22 人、16 人、13 人、16 人となりました。

また、クロス集計⑧では、小学5年生・6年生、中学生ともに「家族の中にお世話をしている人がいる」と回答した者のほうが、「お世話をしている人がいない」と回答した者と比べて、ふだんの学校生活の中での「宿題ができていないことが多い」、「提出物が遅れてしまうことが多い」等の項目で割合が高くなっていました。

これらのことから、家族のお世話をしているこどもの全てではないものの、家族のお世話を「過度に行う」ことで、こどもとして健やかな成長・発達に必要な時間である「勉強に励む時間」、「部活に打ち込む時間」、「将来に思いを巡らせる時間」、「友人とのたわいもない時間」といった「こどもとしての時間」に支障をきたしている可能性のあるこども、いわゆるヤングケアラーである可能性のあるこどもがいることが分かりました。

2 こども自身の認識について

お手伝いの範囲で家族のお世話等をしているこどもも一定数いると考えられますが、⑭において、何らか自身の生活への影響が出ていると回答しているこどものうち、⑫の自身がヤングケアラーにあてはまると思うかという質問については「わからない」と回答しているこどももいることが分かりました。

また、クロス集計④や⑤において、平日1日あたり2時間以上のお世話をしているこどもや、ほぼ毎日お世話をしているこどもの中にも、自己認識として「ヤングケアラーにあてはまらない」または「わからない」と回答しているこどもが一定の割合でいることも分かりました。

これらのことから、こども自身において、自分の行っているお世話が、お手伝いの範囲なのか、それともヤングケアラーに該当する「過度なお世話」なのか判別できていないものと考えられます。加えて、今回の調査対象である小学5・6年生や中学生の年齢だと、

家族の置かれた状況を十分に理解できていなかったり、家族の世話をすることが当たり前になり、その大変さを十分に自覚できていなかったりする可能性があると考えられます。

また、⑫の『『ヤングケアラー』という言葉をご存知でしたか』において、「聞いたことはあるが意味はよく知らない」と「聞いたことはない」と回答した人数を合わせると、小学5・6年生では1,780人(80%)、中学生では1,825人(62%)となることに加え、クロス集計⑦で「家族のお世話をしているこども」においても、半数以上が「聞いたことはあるが意味はよく知らない」又は「聞いたことはない」と回答していることから、今後、こどもたちの中での更なるヤングケアラーの認知度向上に取り組むことが必要と考えています。

更に、こどもの周りにいる大人のヤングケアラーへの意識を高めることで、こどもの様子が変わった点があれば、それに気が付くことができ、必要な支援に繋がれる可能性があることから、大人へのヤングケアラーに関する周知・啓発も並行して行うことで、こどもへの支援に繋げる環境を整えていきたいと考えています。

3 希望する相談方法について

⑫の「どのような方法で相談したいですか」において、「直接会って話す」の回答割合が、小学5・6年生では46%、中学生では40%と、最も高くなりましたが、こどもにとって、自ら行政の相談窓口へ直接相談することは、心理的なハードルがあるものと推察されます。

また、⑬の「お世話をしている家族のことや、お世話の悩みについて相談したことはありますか」において、「ない」と回答したこどものうち、その理由として、⑭の「相談していない理由を教えてください」において、小学5・6年生、中学生ともに「相談するほどの悩みではないから」が最も高くなっていますが、次点に、小学5・6年生では、「相談しても何も変わらないから」、「誰に相談すれば良いか分からないから」があり、中学生では、「相談しても何も変わらないから」、「家族のことで話しにくいから」があります。小学5・6年生、中学生に共通する理由「相談しても何も変わらないから」については、個人情報に配慮しつつ、実際に支援に繋がったケース(事例)を広く周知することで、こどもたちに「相談すれば良くなるかもしれない」という意識を植え付ける必要があると考えています。加えて、こどものニーズに沿った対応が求められることから、相談を受ける支援者側が、ヤングケアラーの実態や支援に関する情報を把握しておくことが重要です。

また、小学5・6年生の「誰に相談すれば良いか分からないから」については、相談窓口の情報をしっかりとこどもたちに届けることが重要ですので、現在、同情報を掲載している「川越市こどもホームページ」を更なる周知を行うほか、中学生の「家族のことで話しにくいから」を踏まえ、電話など既存の相談方法以外に、例えば、SNSを活用した相談方法等、こどもが相談しやすい仕組み作りも必要であると考えます。

4 支援が必要と考えられるこどもへの対応について

本調査は「任意の記名式」の方法で実施しており、調査の設問の1つとして「あなたがしている家族のお世話や家事について悩んでいて、誰かほかの人に『手伝ってほしい』と思っていたり、家族以外の大人に『相談したい』と思っている人は、あなたのお名前を教えてください」を設定していました。

同設問に記名の上、回答してくれたこどもに加え、回答内容からヤングケアラーの可能性のあるこどもについては、小学校・中学校と連携し、学校生活において該当のこどもを注視し、必要に応じて、支援に繋げていくといった対応を行っています。

5 今後について

⑨の「お世話を必要としている人について教えてください」や、⑩の「あなたはどのようなお世話をしていますか」の回答内容から、ヤングケアラーの可能性のあるこどもの家庭は、家族が抱える課題が複合化・複雑化したものであることが考えられるため、様々な分野（教育・保育、高齢福祉、介護福祉、障害福祉など）の部署や機関が協力・連携して支援していくことが必要です。加えて、こどもの生活の大部分を占める学校との連携は、ヤングケアラーの早期発見やこどもとの関係づくり等にあたり、非常に重要であり、必要不可欠だと考えています。

今後も、本調査を継続し、ヤングケアラーの早期発見に努めるとともに、ヤングケアラーの必要な支援に繋がれるように取り組んで参ります。

以上

IV 【参考】調査票

※調査は「WEBアンケート」として実施したため、以下の調査票はイメージとなります。

小学5・6年生

毎日の生活についてのアンケート (ヤングケアラー調査)

アンケートの答え方

- ・このアンケートは、みなさんから学校やおうちでのくらしや、悩みごとなどを教えてもらい、みなさんがより良く過ごせるようにするために行うものです。
- ・回答は10分ほどで終わります。
- ・答えたくない質問には答えなくてもかまいません。
- ・このアンケートに答えることで、あなた個人が特定されることはありません。また、答えてもらった内容は、あなたの家族や友だちには分からないように大切に^{あつが}取り扱います。

I 基本情報

問1 あなたの住んでいる地域を教えてください。

- ① 川越市内 ② 川越市外

問2 あなたの^{せいべつ}性別を教えてください。

- ① 男 ② 女 ③ その他 ④ 答えたくない

問3 あなたの今の学年を教えてください。

- ① 5年生 ② 6年生

問8 悩みや困り事があったときに、話を聞いてくれる人はいますか。

- | | |
|-------|----------------------|
| ① いる | ③ いるけど話したくない |
| ② いない | ④ いるけど悩みや困っていることは特にな |

Ⅲ 家族やおうちのことについて

問9 家族の中にあなたがお世話している人はいますか。

(ここでのお世話とは、ふつう大人が行うような家事や、家族のお世話をするという意味です)

- | | |
|-------|---------------|
| ① いる | → 問10に進んでください |
| ② いない | → 問23に進んでください |

問10 お世話をしている人が「いる」と答えた人にお聞きします。あなたはだれのお世話をしていますか。(あてはまるものすべてを選んでください)

- | | |
|---------|-----------|
| ① お母さん | ④ おじいさん |
| ② お父さん | ⑤ きょうだい |
| ③ おばあさん | ⑥ その他 () |

問11 お世話を必要としている人について教えてください。

- | | |
|---|---|
| ① 高齢(こうれい)である(65歳以上) | ⑤ 依存症(いぞんしょう)がある(お酒やギャンブルなどがやめられず、生活に問題がある) |
| ② 自分よりも年下である(若い) | ⑥ 日本語が苦手である(生活する上で通 |
| ③ 認知症(にんちしょう)がある(家族のことや、日常生活のことが分からなくなり、お世話が必要) | やくが必要である) |
| ④ 障がい(しょうがい)がある(からだが不自由だったり、心に病気があるなど) | ⑦ その他 () |
| | ⑧ わからない |

問 12 あなたはどのようなお世話をしていますか。

(あてはまるものすべてを選んでください)

- | | |
|--------------------------------------|--|
| ① 食事の用意やあとかたづけ、そうじ、
せんたく、買い物などの家事 | ⑦ 転んだり、あぶないことをしたりしな
いか見守る |
| ② きょうだいのお世話や保育園などへの
送り迎え | ⑧ 日本語や手話などの通やくをする |
| ③ 着がえやお風呂、トイレの手伝いなど | ⑨ 家のお金を管理する(お金の使い方を
考えたり、お金を払ったりする) |
| ④ 買い物や散歩と一緒にいき手助けをする | ⑩ 薬を飲んだか確かめたり、薬を渡したり
薬を管理する |
| ⑤ 病院と一緒にいき手助けをする | ⑪ その他() |
| ⑥ こまりごとを聞く、話し相手になる | |

問 13 あなたはだれといっしょに家事やお世話していますか。

(あてはまるものすべてを選んでください)

- | | |
|---------|---------------------------------|
| ① お母さん | ⑥ 親せきの人 |
| ② お父さん | ⑦ ヘルパーなど家族以外で手伝ってくれるサービスを利用している |
| ③ おばあさん | ⑧ 自分だけ(ひとり) |
| ④ おじいさん | ⑨ その他() |
| ⑤ きょうだい | |

問 14 あなたはどのくらい家事やお世話をしていますか。

- | | |
|-----------|-----------|
| ① ほぼ毎日 | ④ 1 か月に数日 |
| ② 週に3日～5日 | ⑤ その他() |
| ③ 週に1日～2日 | |

問 15 1日のうち、お世話の時間はどのくらいですか？

※日によってちがう場合は、1 か月の中でいちばん長かった日の時間を教えてください。

学校の日	() 時間ぐらい
休みの日	() 時間ぐらい

問 16 家事やお世話をしていることで、次のような経験^{けいけん}はありますか。

(あてはまるものすべてを選んでください)

- | | |
|--|--------------------|
| ① 学校を休んでしまう | ⑥ 習いごとや、クラブ活動ができない |
| ② 遅刻 ^{ちこく} や早退 ^{そうたい} をしてしまう | ⑦ 自分の自由な時間が少ない |
| ③ 宿題など勉強する時間がない | ⑧ 特にない |
| ④ 眠る時間が足りない | ⑨ その他 () |
| ⑤ 友達と遊ぶことができない | |

問 17 家事やお世話をして「たいへんだな」と感じることはありますか。

(あてはまるものすべてを選んでください)

- | |
|----------------------------|
| ① 体力の面で大変(寝不足、疲れやすいなど) |
| ② 気持ちの面で大変(悲しくなる、イライラするなど) |
| ③ 時間の余裕 ^{よゆう} がない |
| ④ 特に大変だとは感じていない |
| ⑤ その他 () |

問 18 あなたがお世話をしている家族のことや、お世話の悩み^{なや}についてだれかに相談したことはありますか。

- | |
|-----------------------------|
| ① ある → <u>問 19 に進んでください</u> |
| ② ない → <u>問 20 に進んでください</u> |

問 19 問 18 で「① ある」と回答した人にお聞きします。だれに相談しましたか。

(あてはまるものすべてを選んでください)

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| ① 家族(父、母、おじいちゃん、おばあちゃん、きょうだい) | ⑥ スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー |
| ② 親せきの人(おじさん、おばさんなど) | ⑦ 病院の人(医者など)や、ヘルパーなどの福祉サービスの人 |
| ③ 友だち | ⑧ 近所の人 |
| ④ 学校の先生(保健室の先生以外) | ⑨ SNS 上での知り合い |
| ⑤ 保健室の先生 | ⑩ その他 () |

Ⅳ ヤングケアラーについて

「ヤングケアラー」とは、家族のために、大人がするような家事や家族の世話など（ケア）を日常的に（ふだんから）していて、こども本人が、「勉強したい」、「遊びたい」といった、自分がしたいことをすることができない状態のこどものことをいいます。



障害や病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



障害や病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。



日本語が第一言語でない家族や障害のある家族のために通訳をしている。



家計を支えるために労働をして、障害や病気のある家族を助けている。



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している。



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。



障害や病気のある家族の身の回りの世話をしている。



障害や病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

問 23 このイラストを見て、あなたが「ヤングケアラー」にあてはまると思いますか。

- ① あてはまる ② あてはまらない ③ わからない

問 24 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。

- ① 聞いたことがあり、意味も知っている
② 聞いたことはあるが、意味はよく知らない
③ 聞いたことがない

※あなたがお名前を書いた場合、川越市でお名前やアンケートの内容を確認し、相談や支援を行うため、お話を聞かせてもらうことがあります。あなたの個人情報（あなたのアンケートの回答内容や、あなたのお話が、あなたの家族や友だちに知られることはありません）は守られますので、安心してください。

お名前 ()

～悩みごとがあるひとへ～

<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/1014520/1014810/1015591.html>

毎日の生活についてのアンケート (ヤングケアラー調査)

アンケートの答え方

- ・このアンケートは、皆さんから学校や家庭での暮らしや、悩みごとなどを教えてもらい、皆さんが、日々をより良く過ごせるようにするために行うものです。
- ・回答に要する時間は約10分です。
- ・答えたくない質問には回答しなくても構いません。
- ・アンケートに回答したことで、あなた個人が特定されることはありません。また、回答内容があなたの家族や、他の生徒に知られることはありません。

I 基本情報

問1 あなたの住んでいる地域を教えてください。

- ① 川越市内 ② 川越市外

問2 あなたの性別を教えてください。

- ① 男 ② 女 ③ その他 ④ 答えたくない

問3 あなたの今の学年を教えてください。

- ① 1年生 ② 2年生 ③ 3年生

問4 あなたと一緒に住んでいるのはだれですか。

- | | |
|------|--|
| ① 母 | ⑤ 兄・姉 → 兄と姉をあわせて () 人 |
| ② 父 | ⑥ 弟・妹 → 弟と妹をあわせて () 人 |
| ③ 祖母 | ⑦ その他 () |
| ④ 祖父 | |

Ⅲ 家族やおうちのことについて

問9 家族の中にあなたがお世話している人はいますか。

(ここでのお世話とは、本来は大人が行うような家事や、家族のお世話をするという意味です)

- | | |
|-------|-----------------|
| ① いる | → 問 10 に進んでください |
| ② いない | → 問 23 に進んでください |

問 10 お世話をしている人が「いる」と答えた人にお聞きします。あなたはだれのお世話をしていますか。(あてはまるものすべてを選んでください)

- | | |
|------|-----------|
| ① 母 | ④ 祖父 |
| ② 父 | ⑤ きょうだい |
| ③ 祖母 | ⑥ その他 () |

問 11 お世話を必要としている人について教えてください。

- | | |
|------------------|-------------------------|
| ① 高齢である(65歳以上) | ⑥ 精神疾患がある |
| ② 自分よりも年下(若い) | ⑦ 依存症がある(アルコールやギャンブルなど) |
| ③ 要介護(介護が必要な状態) | ⑧ ⑥⑦以外の病気 |
| ④ 認知症がある | ⑨ 日本語を話せない(通訳が必要) |
| ⑤ 障がいがある(身体的・知的) | ⑩ その他 () |
| | ⑪ わからない |

問 12 あなたはどのようなお世話をしていますか。

(あてはまるものすべてを選んでください)

- ① 家事（食事の準備や、掃除、洗濯）
② きょうだいのお世話や保育園等への送迎
③ 身体的な介護（お風呂、トイレの世話等）
④ 外出の付き添い（買い物・散歩等）
⑤ 通院の付き添い
⑥ 感情面でのサポート（話し相手になる等）
⑦ 見守り（危険行為をしないか等）
⑧ 通訳（日本語や手話）
⑨ 金銭管理（家計管理等）
⑩ 薬の管理
⑪ その他（ ）

問 13 あなたは誰と一緒に家事やお世話をしていますか。

(あてはまるものすべてを選んでください)

- ① 母 ⑥ 親戚の人
- ② 父 ⑦ 福祉サービス（ヘルパーなど）を利用
- ③ 祖母 ⑧ 自分だけ（ひとり）
- ④ 祖父 ⑨ その他（
- ⑤ きょうだい

問 14 あなたはどのくらい家事やお世話をしていますか。

- ① ほぼ毎日 ④ 1 か月に数日
② 週に3日～5日 ⑤ その他（ ）
③ 週に1日～2日

問 15 1日のうち、お世話の時間はどのくらいですか？

※日によってちがう場合は、1か月の中でいちばん長かった日の時間を教えてください。

- 学校の日 () 時間ぐらい
休みの日 () 時間ぐらい

問 16 家事やお世話をしていることで、次のような経験はありますか。

(あてはまるものすべてを選んでください)

- | | |
|-----------------------------|------------------------------------|
| ① 学校に行きたくても行けない | ⑥ 部活や習いごとができない、部活や習い事を辞めなければならなかった |
| ② 学校に遅刻してしまう・学校を早退しなければならない | ⑦ 進路を変更した、進路の変更を考えた |
| ③ 宿題や勉強する時間がない | ⑧ 自分の時間がとれない |
| ④ 睡眠を十分に取れない | ⑨ その他 () |
| ⑤ 友人と遊ぶことができない | ⑩ 特にない |

問 17 家事やお世話をして「つらい」と感じることはありますか。

(あてはまるものすべてを選んでください)

- | | |
|-----------|----------------|
| ① 身体的につらい | ③ 時間の余裕がない |
| ② 精神的につらい | ④ 特につらいと感じていない |
| | ⑤ その他 () |

問 18 あなたがお世話をしている家族のことや、お世話の悩みについて誰かに相談したことはありますか。

- | |
|-----------------------------|
| ① ある → <u>問 19 に進んでください</u> |
| ② ない → <u>問 20 に進んでください</u> |

問 19 問 18 で「① ある」と回答した人にお聞きします。誰に相談しましたか。

(あてはまるものすべてを選んでください)

- | | |
|--------------------------------|---------------------|
| ① 家族（父、母、祖父、祖母、きょうだい） | ⑦ 病院（医者や看護師など） |
| ② 親戚（叔父、叔母など） | ⑧ 福祉サービス（ヘルパーやケアマネ） |
| ③ 友人 | ⑨ 役所や保健センター |
| ④ 学校の先生（保健室の先生以外） | ⑩ 近所の人 |
| ⑤ 保健室の先生 | ⑪ SNS 上での知り合い |
| ⑥ スクールソーシャルワーカーやスクール
カウンセラー | ⑫ その他 () |

問 20 問 18 で「② ない」と回答した人にお聞きします。相談していない理由を教えてください。(あてはまるものすべてを選んでください)

- | | |
|----------------------|------------------|
| ① 相談するほどのなやみではないから | ⑤ 家族のことを知られたくない |
| ② 誰に相談するのがよいかわからないから | ⑥ 相談しても何も変わらないから |
| ③ 相談できる人が身近にいないから | ⑦ その他 () |
| ④ 家族のこのため話しにくい | |

問 21 学校や、周りの大人にしてもらいたいことはありますか。

(あてはまるものすべてを選んでください)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------|
| ① 自分の今の状況について話を聞いてほしい | ⑦ 学校の勉強や受験勉強など学習のサポート |
| ② 家族のお世話について相談に乗ってほしい | |
| ③ 家族の病気や障害、ケアなどについてわかりやすく説明してほしい | ⑧ 家庭への経済的な支援 |
| ④ 自分のしている家族のお世話を代わってくれる人やサービスがほしい | ⑨ 安心できる居場所がほしい |
| ⑤ 自由に使える時間がほしい | ⑩ 食事を家に届けてほしい |
| ⑥ 進路や就職など将来の相談にのってほしい | ⑪ わからない |
| | ⑫ 特にない |
| | ⑬ その他 () |

問 22 問 21 で「① 自分の今の状況について話を聞いてほしい」「② 家族のお世話について相談に乗ってほしい」を選んだ人にお聞きします。(※それ以外の人は、問 23 に進んでください。) どのような方法で相談したいですか。(あてはまるものすべてを選んでください)

- | | |
|--------------|-----------|
| ① 直接 (会って話す) | ④ SNS |
| ② 電話 | ⑤ その他 () |
| ③ メール | |

Ⅳ ヤングケアラーについて

「ヤングケアラー」とは、家族のために、大人がするような家事や家族の世話など（ケア）を日常的に（ふだんから）していて、こども本人が、「勉強したい」、「遊びたい」といった、自分がしたいことをすることができない状態のこどものことをいいます。



障害や病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



障害や病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。



日本語が第一言語でない家族や障害のある家族のために通訳をしている。



家計を支えるために労働をして、障害や病気のある家族を助けている。



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している。



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。



障害や病気のある家族の身の回りの世話をしている。



障害や病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

問 23 このイラストを見て、あなたが「ヤングケアラー」にあてはまると思いますか。

- ① あてはまる ② あてはまらない ③ わからない

問 24 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。

- ① 聞いたことがあり、意味も知っている
② 聞いたことはあるが、意味は知らない
③ 聞いたことがない

問 25 あなたがしている家族のお世話や家事について悩んでいて、誰かほかの人に「手伝ってほしい」と思っていたり、家族以外の大人に「相談したい」と思っている人は、あなたのお名前を教えてください。

※あなたがお名前を書いた場合、川越市でお名前やアンケートの内容を確認し、相談や支援を行うため、お話を聞かせてもらう場合があります。個人情報（あなたのアンケートの回答内容やあなたのお話が、あなたの家族や友だちに知られることはありません）は守られますので、安心してください。

お名前（ ）

質問はこれで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

～悩みごとがあるひとへ～

「自分はヤングケアラーかも」、「ヤングケアラーについて知りたい」、「大人に聞いてほしいことがある」というあなたへ。

川越市こどもホームページに、ヤングケアラーの相談先（SNS 相談・電話相談）や、ヤングケアラーに関する動画などの情報を掲載していますので、ぜひ見てみてください。

★ ひとりで悩まないで！（ヤングケアラー）【川越市こどもホームページ】

<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/1014520/1014810/1015591.html>